



カラー写真ならもっときれい!



現像とカラープリントはお近くのカメラ店で  
〈フジカラーサービス〉とご指定ください

フジカラーの純正現像

- フジカラー N 100
- フジカラー R 100
- フジカラーシネ 8mm・16mm
- トッキー映画(磁性体塗布加工)
- フジマグネオストライプ
- 小型映画フィルムの複製
- フジシネコピー

美しいカラープリント

- フジネガカラープリント
- フジポジカラープリント
- フジダイカラープリント
- フジ G カラープリント
- フジネガカラースライド
- フジポジカラースライド

**フジカラーの総合現像所**

**株式会社 フジカラーサービス**

札幌・仙台・東京・名古屋・大阪・広島・福岡

時評.....(1)

本部新人事内定.....(2)

全日本高校の訪韓決定す.....(3)

全日本審判員研修会報告  
安藤純光.....(4)

全日本総合出場チーム決る.....(9)

世界女子12月に延期.....(9)

海外トピックス.....(10)

全日学生選手権組み合わせ、予想.....(12)

関西学生リーグ戦詳報.....(13)

西部学生選手権.....(15)

北海道学生選手権ほか.....(15)

日本ハンドボール協会創始期の  
思い出 ⑥.....松本良三.....(16)

フランスの技術研究⑩.....(18)

連載・世界ハンドボールの歩み⑤.....(20)

全日本高校県予選記録.....(22)

全日本高校選手権組み合わせ.....(27)

技術教室③  
ボールの保持時間と  
得点の関係(上).....高橋健夫.....(28)

各地の記録・地方協会告知板.....(32)

編集後記.....(32)

表紙写真 インターハイ予選は全国各地で熱戦をくりひろげたが東京大会では中大附一明星と早くも昨年の一・三位が対戦。

▽.....「選手と審判員」——それは宿命的な間柄である。だからというわけではないが、これまで選手やチーム関係者は試合ごと、大会ごとに審判員に対する批判を云いつづけていた。なかでも、大会によって、あるいは審判員によって判定の解釈が違ふことは大きな問題となっていた。あるチームなどはマネージャーや控選手に審判員のクセをメモさせ、それにそって策戦を建てるといったことまでしていたという話だ。

▽.....5月末、東京で開かれた全日本大会担当審判員研修会は初めての試みであったが、審判員の自覚を促すと同時に、ルール解釈の統一を企むという点で、かつてない成果をあげたようだ。

これまでにこのような研修会がなぜ開けなかつたのか、などと今さらせんさくして

もしかたがないがともかくも「今年はどうしていこう」という線を打ち出したのはいい。

審判部の姿勢に大いに拍手を送りたい。

▽.....なんの問題にしろ統一した線(構想・方針)というものが斯界には少ない。

協会の責任である。

今回の審判部の行動を他パートも見習って、つねに明日のことを考える態度が強められることを期待しておこう。

▽.....ところで審判部にひとつ提案をしよう。

時評 ナショナル  
レフェリー  
制度の検討を

何方という関係者の声をいちいち採りあげていたり気にしたりしていたのでは、何時までたつても堂々めぐりをするばかりで、前進する結束力にはならない。

集約した方針を自信をもって披れきし、加盟団体や組織をリードしていくのが日本

「ナショナル・レフェリー制度」の検討である。

今年採った方法をさらにすすめ「ナショナル・レフェリー団」を各年度初めに日本協会と審判部が指名して編成し、この人たちに全日本総合、全日本選抜の2大会と国

体のすべての試合の審判を担当させるのだ。

また、実連、学連、高体連など加盟団体からの要請があれば、それら団体の全日本大会にも派遣したらよい。

▽.....プレイヤーたちの憧れである「ナショナルチームメンバー」は今や二千人に一人ぐらいの割の狭き門である。

審判員の階級も「A」の中から判定に対する感覚、経験、体力などを総合した力備の特選ランクがあつてもおかしくはないだろう。また更に厳選して「国際審判員」に推薦することも考えられる。

それが、審判員同士の目標であり、競争になつたとしたら、文字通り「質的向上」が果されると思う。(S・S)

# 競技 若崎、局長的、岡村の3氏

## 機構改革にもなう新人事内定

日本協会では、梶案の機構改革を7月から実施することになり、それともなうスタッフの人選をすすめていたが、6月13日の常務理事会でその大要を決めた。

今回の機構改革は、2月の全国評議員会で荒川理事長が、新年度の方針として承認をうけていたもので、新たに競技局、事務局、事務局の3局が設けられるなどかなり模様があきらかだが、実質的には執行部が任期中のためこれまでの専門委員会が異動しただけで、多少の新人委員が登用されたもののこの面での新鮮味に乏しいのはやむをえない。なお理事長以下局長、部長、委員の任期は来春の役員改選期までである。内定した新しい人事は別表の通り。

注目の3局長には本誌53号既報の通り競技局長に若崎重富常務理事(京教大出)がそれぞれ就任した。

このほか、9つのパート(部)の責任者には安藤純光(審判部)、増田一郎(報道部)、藤本強(機関誌部)、浜田道部(財務部)らが前年度の委員会に引きつづきそのポストに就いた。いずれも昨春担当以来、前向きの姿勢で成果をあげている。

### 強化対策本部員の決定は遅れる

決定は遅れる

今回の機構改革によって新設された選手強化対策本部のメンバーについても、6月中旬に内定し発表される予定であったが、3局9部の全スタッフが揃わなかったため、発足が若干遅れることになった。

### 徳永常務理事が辞任

選手強化対策本部長に決定している荒川清美理事長は「8月の全日本総合選手権までには公表できるといいたい」といっている。

普及部長就任が予定されていた徳永陸常務理事(日体大出、全国高体連副部長)はこのほど一身上の都合で辞表を提出した。

徳永氏は体協競技力向上委員もつとめていたが後任は7月の月例常務理事会で決める。

- 理事長 荒川清美(兼選手強化対策本部長)
- 競技局 (局長・若崎重富常務理事)
- ▼審判部 (部長・安藤純光常務理事)
    - ▽審判審査委員会 藤田八郎・藤田信義・山田計・稲石三二・嶋田新太郎・入江暢一・箱崎敬吉
    - ▽競技規則研究委員会 佐野和夫・岡前義春・藤原侑・大塚文雄・藤本強・勝繁夫・北川勇喜
    - ▽審判部長会議 松田徳之助(北海道) 箱崎敬吉(東北) 清水正(関東) 嶋田新太郎(北信越) 山田仁止(東海) 増岡茂義(近畿) 辻一義(中国) 越智武(四国) 小袋是郎(九州)
  - ▼技術部 (部長・中沢重夫常務理事)
    - ▽技術資料調査委員会 細井操・渡辺慶寿・村田弘・大西武三・西山逸成・北川浩・中出盛雄・磯部浩・宮本西嗣・富田隆祐
    - ▽用具委員会 佐野和夫・近藤金博・上久保重次・池田鉄哉・田中秀夫・川上整司・津島達郎・藤田信義・森恭一
    - ▽技術指導体系作成委員会 勝繁夫・村田弘・東嘉伸・高橋英次・北川勇喜・清水正・中野偉夫・奥村広重・竹野奉昭・中根敏男・宮原俊隆・宇津野年一・高山政悟・中出盛男(予定)
    - ▽技術部ブロック選出委員 遠藤健次(関東) 片瀬喜代次(東海) 小西博喜(近畿) 荒木時弥(九州)(注) 他地区委員は未決定
    - ▽優秀チーム・優秀選手選考委員会
      - 審判部・技術部・普及部・全日本実業団連盟・全日本学生連盟・高体連・教職員・一般の各パートから各2名(計16名)
  - ▼普及部 (部長・未定)
    - 清水正・高橋健夫・宇津野年一・津島達郎(1名未定)他にブロック(9名)都道府県(46名)計55名の委員
- 事務局 (局長・的場益雄常務理事)
- ▼企画部
    - ▽企画委員会常任委員 的場益雄(部長兼任) 徳永陸繁・浜田猪三郎・安藤純光・入江暢一・佐野和夫
    - ▽企画委員会委員 石切山絵治・佐藤敦・栗脇巖・若山博・森田正英・藤田信義・越智武・藤田八郎・平仲孝栄
  - ▼渉外部 (部長は当分の間的場局長兼任)
    - ▽国内渉外委員会 } 人選中
    - ▽国際渉外委員会 }
  - ▼報道部 (担当・増田一郎常務理事)
    - 下部委員会特になし
  - ▼機関誌部 (編集長・藤本強常務理事)
- 事務局 (局長・岡村昭二常務理事)
- ▼総務部 (部長・岡村局長兼任)
    - ▽総務委員会 中野偉夫・高田日呂美
  - ▼財務部 (担当・浜田猪三郎常務理事)
  - ▼事務局員 大越秀雄・河原井葉子

# 全日本高校優勝校(男子)を派遣

## 日韓高校ハンドボール再開決まる

日韓高校ハンドボールが4年8ヶ月ぶりで再開される。体協と全国高体連では、中断していた日韓高校スポーツの復活について検討していたが、今春、韓国側から今夏ソウル(京城)で第1回日韓高校総合競技大会を開きたいという申し入れがあったことから急速に話が進み、6月6日東京で開いた全国高体連理事会でハンドボールなど7競技に日本選手団を送ることを決めた。競技会は8月14日から5日間(予定)ソウル市で開かれるが、日本選手団は8月12日羽田発の日航特別機で出発する予定。

ハンドボール代表として派遣されるのは役員三(うち一人は日本協会役員)、選手十三人の合わせで十六人。選手については、全国高体連理事会の申しあわせで、7月29日から広島で行われる第19回全日本高校選手権の優勝校を推す

### 日韓高校交流これまでの成績

- ① 全日本高校男子訪韓 (昭37. 8. 31~9. 7)
- |       |          |     |
|-------|----------|-----|
| ○22—9 | 東 星 高    | ソウル |
| ○17—8 | 麻 浦 高    | "   |
|       | (以上7人制)  |     |
| ○16—6 | 養 成 高    | ソウル |
| ○18—8 | 成 倫 高    | "   |
| ○14—7 | 大 晋 高    | "   |
| △7—7  | 五 山 高    | "   |
|       | (以上11人制) |     |

- ② 韓国高校男子来日 (昭38. 11. 29~12. 7)
- |             |           |     |     |
|-------------|-----------|-----|-----|
| 明 星 高       | 19—11●    | 東 水 | 京 戸 |
| 茨城 高 校 選 抜  | 18—38○    | 水 名 | 戸 屋 |
| 名古屋 高 校 選 抜 | 19—24○    | 古 神 | 古 屋 |
| 兵庫 高 校 選 抜  | 19—22○    | 大 小 | 阪 倉 |
| 大阪 高 校 選 抜  | 17—23○    |     |     |
| 福岡 高 校 選 抜  | 20—37○    |     |     |
|             | (以上何れも室内) |     |     |

(参考) 昭36. 日体大男子訪韓  
昭38. 韓国学生選抜来日

今度が3回目。日本の代表が訪韓するのは2回目である。これまでの成績は別表の通りで、最初の交流では、日本側に一日の長が認められたが、翌年に来日した韓国代表の実力は日本側がシーズン・オフであったハンドを差し引いてもみちがえるばかりに成長し、予想さえしなかった1勝5敗という成績に終っている。

その後、39年、40年に男女の遠征が予定されたが、種々の事情から実現されず、41年以降は、ハンドボールに限らず、すべての種目の交流が途絶えていたもので、今回の再開はハンドボール界はもとより、日本スポーツ界にとっても大きな喜びである。

今夏の交流は、できることなら前回同様より選抜チームという希望もあったが、韓国側の希望する期日と、全日本高校選手権との日

程が近く、渡航手続きその他の準備に時間がかけられぬため、各競技とも全日本高校選手権優勝校とすることが申し合わされた。男子に限定されたのは韓国側の希望による。

高校の単独チームが海外遠征するのは球界はじめてのこと。

深い結びつきの両国

ところで、韓国ハンドボール界と日本の結びつきは深い。

現在、韓国協会の首脳部を固めているのは、第二次大戦前、日本(主に日体、教大)に留学してハンドボールを習得して帰った人たちで、当時日本のトッププレイヤーとして鳴らした人も少なくない。

つまり、日韓両国ハンドボール界は同じ畑から芽生えたといってもよいのである。

また、現在IHF(国際ハンドボール連盟)にアジア地区から加盟しているのは日本、韓国、イスラエルの3ヶ国(注・中共は未加盟)でイスラエルはその活動のほとんどをヨーロッパ地区で行っており、実質的には日韓両国だけである。

「世界」への進出とアジアのハンドボールを確立するためには両国が協力して進むべき立ち場であり、間柄でもあるのだ。

高校界の交流復活をキッカケとして、いつそ日韓両球界の友好が高められることは有義であり、これを機に再び学生界の交流さらにはナショナルチームの往来へと発展することも大いに期待できる。

ヨーロッパへ出かけなければ、外国チームと対戦できないというのは日本としても困る。両国の対戦により、レベルをあげ、アジアのハンドボールを世界に雄飛させることが必要である。

また、日本側にとって韓国球界が、ミュンヘンオリンピックにどのような関心を示し、対策をたっているかも見逃せないところだ。アジア予選が行われるとなれば、盟友は同時にライバルでもある。選手団に随行する役員には、こうした諸問題の協議と実現への検討が課題として望まれることになるだろう。

### 47年の全日本高校は山形

全国高体連では、昭和47年の全国高校総合体育大会を山形県で開催することに内定。ハンドボールは東根市が予定されている。

なお、来年以降の開催地は44年が群馬県(ハンドボールは富岡市)、45年和歌山県、46年は山口県または四国となっている。

# 全日本大会審判員研修会 (5月) 報告

審判部長 安 藤 純 光

日本ハンドボール協会の画期的な事業として、審判部の計画による全日本大会審判員研修会は、さる5月26日、27日、28日の3日間

にわたって、青少年総合センターおよび駒沢第2球技場において開催されました。反省すべき点が多

少あったにしても、計画した日程を順調に消化し、第1回としては充分な成果をあげ初期の目的を達することができたと思えます。

これまでもこの種の研修会の必要性が叫ばれ、ハンドボール界の各方面から要求されておりました。この度審判部の重点施策として開催にふみきったわけでありまして、幸にして99%の出席を得て盛り沢山な日程を消化し得たことは、参加された各位と審判部委員諸氏の御協力の賜ものであると存じます。

たことを主催者の一員として深く感謝致しますとともに、今後とも一層御支援御協力を賜りたく誌上を借りてお願い申しあげます。

この研修会のねらいとするところは、後掲の要項にもありますように「競技規則の解釈の統一をはかる」とともに、「審判技術の向上」を目的としております。レフェリーの審判技術が、ハンドボール技術の発展に大きな役割を演じることは、いまさら云うまでもないこととあります。技術の進歩をうながすのも、阻止するのもレフェリーの審判技術であること云々も決して過言ではないでしょう。このように考えますと、そのゲームにおいてのみならず、日本のハンドボール界においてレフェリーの果すべき役割は、きわめて大きくまた重要なものであります。

この役割と責任を果すためには、ハンドボール競技の理念を理解し、競技規則に精通、正しく解釈され適用されることが必要であります。そしてさらに、その理解や精通あるいは解釈や適用が統一された共通なものでなければなりません。これまでにもしばしば耳にするような地域差、たとえば関

東では……、とか関西では……と云ったようなものであってはならないわけでありませす。すべてのレフェリーが全く同一の笛を吹くと云うことは至難なことであると思

いますが、できる限りの努力と方法をつくして理想に近づけるのが、われわれレフェリーのつとめでありませす。

今回の研修会のねらいと必要性は、ここにあるわけでありませす。この理想に近づく一つの方法として全日本大会審判員研修会が実施されたのであります。したがって、今年度全日本各大会の審判員予定者は必ずこの研修会に出席しなければならぬこととしました。

以下本研修会の研修内容と成果について報告致します——  
第一日は研修会にさきだつて日程にしたがい13時30分より開会式が行なわれた。

○保坂会長代行のあいさつ(要旨)。  
日本ハンドボール協会がはじめての試みである全日本大会審判員研修会であるが、協会はこの研修会の成果に大いに期待をもっている。球技では審判の主観によって

判定する場合が多いのであるが、ところにより、ときによって判定がちがうなどというのではないように判定を統一し、プレイヤーが安心してプレイできるように充分研修して成果をあげられるようにお願いする。

○荒川理事長のあいさつ(要旨)。  
スポーツにおけるレフェリーは、競技規則に精通するだけでは、その任務を遂行することはできないであろう。スポーツの本質あるいは競技の理念を理解して、それらを基礎としてスポーツを運営するレフェリーの立場を考えてもらいたい。ハンドボール界は、この研修会に大きな期待をもって注目している。多大の成果をあげられるようお願いする。

○若崎競技局長のあいさつ(要旨)。  
はじめての試みであり参加各位に御不便をおかけする点が多々あると思うが、よろしく御協力下さるようお願いする。

以上で開会式を終り、ひきつづいてセンターでの生活、研修会について、それぞれオリエンテーションが行なわれた。そのあと14時30分より参加者全員が各分科会にわかれて、それぞれ分担のテーマについて熱心な討議が行なわれた。各分科会の討議の結果は19時30分よりの全体会議に報告、それ

日本ハンドボール協会公認球

一番広く使はれて居る!

セブ

サービス部  
新宿区新宿2丁目電停前  
TEL (34)2979・1016

望月運動用品KK  
東京都墨田区横川橋4丁目6  
TEL 本所(622)0746



それについて討議が行なわれ次のような結論を得た。

【全体会議】(座長 山田 計。書記 佐野、岡前)

▼第1分科会の報告と討議(座長 山田仁止 書記 清水 正)

△1V規則書(第1条、第5条)

1 室内競技場(雨天の場合の予備競技場として)の大きさは最低どのくらい大きさが必要か。

○臨機応変の処置をとるが、全国大会では少なくともサイドライン35mが望ましい。

2 背番号の大きさについて、

○規則書中の図は、20cm平方には見えないが、20cm平方の中に数字を最大限に書くように指導する。

3 5の9、防御側が下肢をあげてボールを止めようとした場合どう処置するか。

○ボールがあたったときには、下肢で操作したとみなして反則とする。

○ボールがあたらなかった場合でも「注意」をする。

4 4の8、コーナースローも直接得点できるが、ここにはないのはミスプリントではないか。

○ミスプリントではない。この件については現行通りコーナースローも最後の一球に加えて実施する(1HIFに問合せる)。

5 ボールの検定について。

○現在の協会と業者との契約で

全日本大会審判研修会日程表



| 時     | 5月26日(日)                          | 5月27日(月)               | 5月28日(火)               |
|-------|-----------------------------------|------------------------|------------------------|
| 6.00  |                                   | 起床・清掃                  | 起床・清掃                  |
| 7.00  |                                   | 6.30.朝のつどい<br>朝 食      | 6.30.朝のつどい<br>朝 食      |
| 8.00  |                                   |                        |                        |
| 9.00  |                                   | グラウンドへ出発<br>(駒沢第二球技場へ) | グラウンドへ出発<br>(駒沢第二球技場へ) |
| 10.00 |                                   |                        |                        |
| 11.00 |                                   |                        |                        |
| 12.00 |                                   |                        |                        |
| 13.00 | 集 合                               | 実 技 研 修                | 実 技 研 修                |
| 14.00 | 開 会 式<br>オリエンテーション<br>(生活、日程について) |                        |                        |
| 15.00 | 討 議<br>(分科会)                      |                        | 閉 会 式                  |
| 16.00 | 休 け い                             | 婦 宿 時 間<br>(総合センターへ)   | 解 散                    |
| 17.00 | 夕 べ の つ ど い                       | 夕 べ の つ ど い            |                        |
| 18.00 | 休 け い                             | 休 け い                  |                        |
| 19.00 | 夕 食                               | 夕 食                    |                        |
| 20.00 | 入 浴                               | 入 浴                    |                        |
| 21.00 | 討 議                               | 全 体 討 議                |                        |
| 22.00 | 消 灯                               | 消 灯                    |                        |
| 23.00 |                                   |                        |                        |

は、業者を指定する形になってい  
る。この問題は協会員委員会に  
おいて検討することになっている  
6 ラインにゴムなどのものを  
使用してよいか。  
○公式試合(屋外)の場合には  
石灰でラインをひく。  
△2Vストーリーリングの解釈と適用  
の実際について。  
○17の11、条文および(注)の  
が、危険防止の面から頭をさげて  
○姿勢だけでは判定しにくい  
○ただし状況によっては「注

低いドリブルの姿勢で入ってくる  
場合には接触前に反則をとる。  
○アドバンテージを見ない方が  
よい。  
2 ユニフォームをつかむ者に  
対する処置。  
○原則としてユニフォームをつ  
かむ者は、「注意」をして退場さ  
せる。

# ミカドハンドボール

日本ハンドボール協会公認球

## 三力商会

東京・豊島・巣鴨・7丁目1696  
TEL (941) 2635・6592

意」の場合もある。

○この退場は個人対象である。

3 相手にボールを投げつけた(意図的に)場合の処置

○「注意」し7mスローまたは退場を与える。

予定の時間を大巾に超過したので討議を打ちきり27日の全体会議に廻すこととし第1日を終了した。

第二日は、午前10時より16時まで駒沢第2球技場において、関東学生連盟新人戦のレフェリーと運営(ゴールジャッジ・記録)を各分科会が各コートを担当して実技研修を行なった。最後の試合(レフェリー平田幸夫)を全員で見えて討議の対象としたが、その場で部分的に多少の討議が行なわれただけで全体会議の時間が不足のために討議することができなかった。前日同様19時30分より全体会議を行なった。

【全体会議】(座長 嶋田新太郎 書記 佐野、岡前)

▼第2分科会の報告と討議

△2V退場になるケース、7mスローになるケースの判定についての統一見解を求める。

○競技規則書にあることを遵守する。

1 ゴール前のシュートチャンスの反則は7mスローである。

2 サイドからのシュートチャンスもフリースローになりがちであるが、同様に7mスローである。

あるが、同様に7mスローである。

3 退場のときレフェリーは、2分、5分、追放などの意志表示をはっきりする。

4 退場者が多い場合には、記録員と連絡をとって確実な退場時間をとるようにする。

▼第3分科会の報告と討議(座長 稲石三二 書記 勝 繁夫)

△1V規則書(第10条、第13条)

1 スローインの位置。

○ボールがサイドラインを出た地点から行なう。したがってボールが出た地点のサイドラインの前まで来て行なう。

2 13の1(I)の( )の中の10の5を削除し、16の7を追加する。

△2Vフリースローの不正配置に対するルール適用の統一見解を求める。

○13の5原注にあるように防御側の場合は連続動作で影響のないときはそのままよい。しかし「注意」の後、再び3m以内に近づいた場合は退場である。

○攻撃側の場合は規則書の通りに行なう。

(フリースローライン内に入れてはフリースローである)。

○フリースローの際、防御側が3m内において、はなれようとして

いる場合にはそのまま行なう。

○ボールをスローする前に定位

置から前に出た場合には、笛を吹いて位置を正して行なわせる。

置から前に出た場合には、笛を吹いて位置を正して行なわせる。

▼第4分科会の報告と討議(座長 越智 武 書記 大塚文雄)

△1V規則書(第14条、第17条)

1 14の1(A) 攻撃側に対して粗暴な...とあるが、粗暴な行為とは具体的にどのようなものか。

○6の4~9を参照し、とくにボールに対してではなく人に対しての粗暴なプレーは厳重に注意する。

2 7mスローの際(14の3)、笛が吹かれた後にスローを行なう者がボールを落した場合の処置。

○スローをする者自身のミスでシュートしなかったのであるからフリースローである。

3 レフェリースローは、どのくらいの高さにボールをバウンドさせればよいか。

○3mぐらいが望ましい。

4 17の5(法)の文章を「記録係に得点を委任することができ」とした方がよいのではないか。

○審判部において検討する(保留)

△2V選手のプレイにおけるマナーおよびベンチのマナーについての処置。

○反則時に競技を遅らせるような者(ボールを速くに投げすていく者など)については①「注意」し、②退場させる。

○レフェリーをけんせいする者には「注意」を与える。

○同一チーム内でのみぐるしいあらそいやのしりあいはさけるように指導する。

○ベンチでのタバコは厳禁する。

○ベンチ附近のヤジ、スタンドでのヤジは控審判員または本部で注意する。

○サイドコーチについて

(1) 暴言、ヤジは厳禁する。威かく、ぼとうはヤジである。

(2) 声が大きくてもサイドコーチは、サイドコーチである。

○7mスローが終るまで声を出さないように指導する。

○ベンチは前半終了と同時に交代する。

○トスはメンバー提出のときに

行なう。

以上のような解釈の統一が行なわれたが、全体会議の時間が充分ではなかったことが痛感された。

参加者のアンケート結果

本研修会期間中、次のようなアンケートを配布して解答を求めた。回収の手續きが悪く全部を回収できなかったが、下記のような結果を得たので次回の参考にした

い。

1 研修会開催の賛否について、

て、

日本ハンドボール協会公認



ゴールドスター  
ハンドボール  
シューズ

岡山釣鐘工業株式会社 東京



解答者全員(22)が賛成であり、その理由としては

○規則解釈の統一を実現することができ(13)

○多年の念願が実現し、前向き姿勢大いによし(3)

○大変勉強になる(2)

であった。研修会開催の必要性和あわせて、その成果が期待されていることがわかる。

2 開催時期について  
○今回と同時期がよい(11)  
○3月下旬(休暇中)(4)  
○4月下旬(2)

○その他5月初旬、2月(2)であった。

今回の時期は、高等学校の試験期でもあり出やすいとの意見が多かった。研修会のための試合ということになるとプレイヤーも真剣さにかけることも考えられるので今回は関東学連にお願いして、研修会に利用させてもらった。その結果可成りの成果をあげたと考えられるので、来年度の場合も新入戦を、ということになればこの時期になると思われる。

3 研修会の方法について  
○今回の方法でよい(3)

〔分科会・全体会議〕  
○研究討議の時間をもっと多くしてもらいたい(6)

○分科会のテーマを早く参加者に知らせるように(3)。分科会に参加者に選択させる(1)。

〔実技研修〕

○分散せずに同一の試合を見て研修する方法をとった方がよい(6)。

○実技研修の時間を多くしてもらいたい(3)

であった。今回の日程は3日間では最大限であり、解答にあるように、とくに研究討議の時間が不足であった。実技研修の方法についても研究の余地がある。

4 その他  
○日程がつまりすぎている(3)。

○予定通りに、もっとびびびしやってほしい(2)

○参加費用(旅費)について考慮してほしい(3)

○遅参、早退者に対する処置を考えるように(2)

などであった。

5 研修会に参加した感想  
○非常に有意義であった(7)

○青少年総合センターを利用したことは研修会にふさわしく、よかった(4)

○大変勉強になった(3)

○継続して実施してほしい(2)。

以上であった。これらを参考意見として、次回にはさらに充実した計画をたて、よりよい研修会に努力したい。

なお、今回は参加者全員青少年

総合センター(旧・オリンピック選手村)に合宿し宿泊費のみ日本協会が負担した。終りに協力をいただきました関係、東学連の役員諸兄と、各大学選手諸君に誌上を借りて深く感謝致します。

安藤審判部長に第一回の研修会の報告を寄せてもらいました。読者のみなさんもよく読んで、日本のハンドボールの審判技術の向上にはげんでいただきたいと思います。これからもどしどしこういつた催しが開かれるよう願っています。

参加者名簿 (分科会別)

| 第1分科会              | 第2分科会             | 第3分科会             | 第4分科会              |
|--------------------|-------------------|-------------------|--------------------|
| 今片中梅平中山上岡佐岡田辻山清小安藤 | 岡丸西金岡近小間玉碓島箱増藤藤佐北 | 平佐岡河遠若山富勝磯関川加吉稲若岡 | 石野村柳狩藤穴金森桶森日越嶋山荒横大 |
| 孝彰重克幸敬喜代正秀一仁是純     | 田口川原村藤西瀬城田崎岡田田野川  | 岩々木本藤山本樫部川口藤沢石崎前  | 川村田井野原戸沢家野智田田谷瀬塚   |
| 一夫雄男一進治久典博夫義止正郎光侑  | 豊哲勤昭正博和一秀敬茂八信和勇   | 魁喜彰夫次博男栄夫浩道讓之登二富春 | 宏水弘治介豊一郎一寛夫博武郎計三寿雄 |

日本ハンドボール協会検定球

# モルテン

亀甲型 ハンドボール

MOL TEN No. 5 BALL

モルテン工業株式会社  
広島・東京・大阪



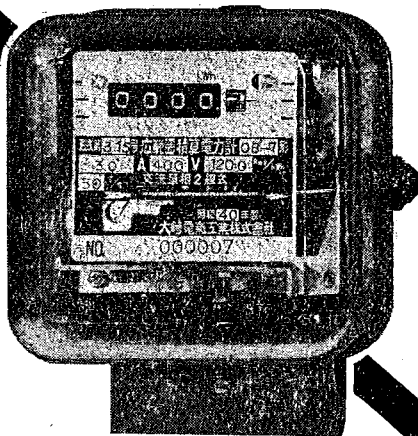


Osaki

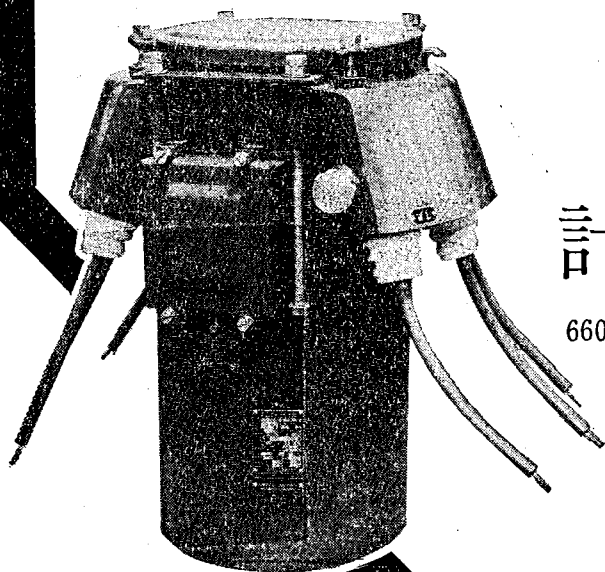
最高の確度と信頼度を持つ

# 電力量計

- |     |       |
|-----|-------|
| 单相用 | OB-7形 |
| 3相用 | OW-7形 |
| 精密用 | OP-3形 |



OB-7形広範囲单相積算電力計



# 計器用変成器

6600V用重予型PCT PDN形

## 主要製品

- 電力量計・電流制限器  
計器用変成器・電圧調整器  
配電盤・分電盤・制御盤



# 大崎電氣工業株式會社

本社・五反田工場 東京都品川区東五反田2-2-7 電話東京(443)7171代表  
 蒲田工場 東京都大田区多摩川2-8-1 電話東京(732)6511代表  
 埼玉工場 埼玉県入間郡三芳村大字藤久保 電話0492-61-1205

# 日体大、住友化学など出場

## 全日本総合の推せんチーム

全日本学生連盟と全日本実業団連盟は8月10日から長崎市で開かれる第20回全日本総合選手権に出場する推せんチームを次のように決め発表した。

学生代表は各地春季リーグ戦を実業団代表は2月の全日本実業団選手権をそれぞれ参考にして選出された。

なお、日本協会推せんチームは本誌既報の通り、大崎電気(埼玉)、全立教、芝浦工大、東京教育大(以上東京)、大阪イギリス(大阪)の5チームに決まっている。

- ▽全日本学連推せん(10チーム)
- 東北 大(東北北海道・宮城)
- 日体 大(関東・東京)
- 中央 大(関東・東京)
- 法政 大(関東・東京)
- 明治 大(関東・東京)
- 中京 大(東海・愛知)
- 同志社 大(関西・京都)
- 関西 大(関西・大阪)
- 関学 大(関西・兵庫)
- 山口 大(中四国・山口)
- ▽全日本実選推せん(4チーム)
- 住友化学菊本(愛媛)
- 三景(東京)
- 宗形製作所(大阪)

日本鋼管福山(広島)  
(注)全日本実業団選手権3位の富士レジン(兵庫)が辞退のため日本鋼管福山が繰りあげ出場。

### 各ブロック代表も

第20回全日本総合選手権に出場する各地域(ブロック)代表は5月の九州予選で熊本ク(熊本)が出場を決めたのを皮切りに現在までに次の各チームが勝ち進んでいる。北海道地域は今年も棄権と

## 世界女子、12月13日から延期

国際ハンドボール連盟(IHF)は、今秋11月に開く予定の第4回世界女子7人制選手権の会期を12月13日から21日までに変更すると発表した。

これは開催国ソビエト側の都合によるもので、日本、デンマーク、西ドイツの出場する準決勝リーグC組は12月13日から15日までレニングラードで行われ、各組上位2者による決勝ラウンドは17日からモスクワで開かれる。

- ▽中国 全広島(広島)
- ▽四国 未定
- ▽九州 熊本クラブ(熊本)
- ▽長崎 長崎クラブ
- 佐世保クラブ
- ▽近畿 6月30日に決定(2チーム)
- ▽北信越 福井教員(福井)
- ▽東海 桜丘工業(愛知)
- 常盤工業(岐阜)
- ▽関東 埼玉教員(埼玉)
- A・O・K(栃木)
- ▽東北 東北学院大(宮城)
- 埼玉教員(埼玉)
- 日東京・日本協会で行われる。
- 本大会の男女組み合わせは7月6
- なり同地域のワク数1は学連にま
- わされた。

得なくなり、近く協議されるが、今のところ、7月30日からの第3次強化合宿(熊本市)は予定通り行ない、第20回全日本総合にも全日本女子」として出場するが、そのあと国体時(10月1日)6日・福井県高浜町)の第4次強化合宿をとりやめ各選手は所属チームから、国体出場を狙うことになりそう。

トリアルゲームについては現時点ではオランダ、ポーランド(ともにナショナルチーム)との対戦が希望されているが未定である。それにしてもこの大会ははじめから「変更つづき」だった。参加申し込みの意思表示が16ヶ国に満たぬため、14ヶ国のフル出場がいちどは申し合せられながら、ソビエト側が昨夏になって8ヶ国のみ受けいれると通達して来たため、急ぎヨーロッパを選が行われることになりその組合せが決められたのだが前回の1、2位両国に無条件出場権を与えてしまい(IHF規約では前回1位のみ予選を免除される。今回はハンガリー)改めて9月オスロで抽せんされた。

さらに、10月になって日本からの公式参加申し込み書が延着して舞いこみ、IHFは、いったんはその出場を拒否したものの、この問題をソビエト協会に一任することにより、今春1月、日本の参加をIHF、ソビエトともに認めることになった。

アイスランドが交流を希望  
アイスランドハンドボール協会は、一九七〇年(昭45)の第7回世界選手権に出場する日本男子チームがその途中で同国に立ち寄り1~2試合対戦することを希望していると、このほど日本協会へ通知して来た。

アイスランドチームと日本チームは男女いずれもこれまで1回も試合していない。同国は各種大会に出場しているが、芳しい成績はない。

★☆☆☆☆  
海外トピックス

藤本 強

ETVハンブルグに  
続いてユニオン03ハン  
ブルグが優勝

西ドイツ女子選手権

昨年度は昨秋来日した西ドイツ  
チームのホイヤー、ロイターを中  
心にしたETVハンブルグが西ド  
イツ選手権を獲得していたが、今  
年度はミュラー、ミルターを主力  
にしたユニオン03ハンブルグが西  
ドイツの女王の座についた。

今年度の西ドイツの選手権は男  
子がSG・ロイターハウゼンの優  
勝(52号既報項参照)、女子は名  
門FC・ニュールンベルグと古豪  
ユニオン03ハンブルグの対戦とな  
った。試合は終始ユニオンがリ  
ドを続け、結局11-7で勝利を握

大荒れに荒れた  
決勝戦

西ドイツ男子選手権

り、栄光の座についた。この試  
合、ミュラーの大活躍があり、一人  
よく4点をたたきだし、ユニオン  
勝利の原動力となった。またミル  
ターも2点をあげ、ユニオンに勝  
利をもたらした。  
このように昨秋来日した西ドイツ  
チームの女子の主力は引きつづき  
西ドイツ球界で大活躍をしてい  
る。今秋の世界選手権、今冬のヨ  
ーロッパ杯での活躍が期待されて  
いる。

西ドイツ男子選手権

本年度の西ドイツ男子選手権は  
既報のとおり、SGロイターハウ  
ゼンの握るところとなったが、こ  
の試合、最近の大試合の例にもれ  
ず、荒い荒れに荒れた試合となっ  
た。KOあり、なぐりあいもあると  
いった試合がくりひろげられたの  
であるから、全くひどいという言  
葉がびたりと当る試合であった。  
得点王シュミットもボディに一  
発入れられ、また移入選手コスメ  
ールは足をかけ、たおされる。グ  
ンメルスバツハも負けずに、二人  
かがりてロイターハウゼンのキー  
パーにこぶしをあげるといったひ  
どい試合であった。こういうこと  
がある度に荒さを嘆く声が非常に  
あがるが、一向に改まらないのは

全く嘆かわしい傾向である。

ヨーロッパ杯の決勝戦でも、6  
人の退場者を出しているのを見て  
もいかに荒れた試合であったかが  
判らう。

現在のヨーロッパ球界の大試合  
の傾向は何が何でも勝たねばなら  
ぬという感情が先にたち、相手の  
ポイントゲッター、ゲームメーカ  
ーを狙い、それを痛めつけようと  
する動きが強い。

世界選手権でも、こういった傾  
向が見られるようである。充分心  
していかねければならないであ  
らう。

ゴールキーパー  
にはマスクを

デュクラ・ブラーグの  
ヴァイチャ選手の場合

世界的に有名なデュクラ・ブラ  
ーグは名コーチ、ベードリツヒ・  
ケーニツヒに率いられたチーム  
として知られており、今シーズン  
も惜しくもヨーロッパ杯は二位に  
おわった。デュクラは昨年引き  
つづき、連続二位となった。

このチームのゴールを守ってい  
るのは、本年37才のジリ・ヴァイ  
チャ選手である。ヴァイチャ選手は世  
界選手権に出ること数回の大ベテ  
ランである。

彼は写真のように顔にマスクを  
かけ、ゴールを守っている。もっ

とも先日行なわれたヨーロッパ杯  
の決勝戦では、マスクを外し、ゴ  
ールを守り、グリシア、オテレア  
などの若い選手の強シュートをさ  
ばいていた。

このマスクは特に最近多くなっ  
ているゴールキーパーの負傷を少  
しでもへらすように考えだされた  
ものである。

ハンドボールではほとんどまだ  
このようなマスクは使用されてい  
ないが、アイスホッケーでは、数  
年前から、同様のマスクをキーパ  
ーが使用するようになり、好評を  
得ている。

ハンドボールでも、ゴールキー  
パーは特に危険のある位置でもあ  
り、このようなマスクの採用は十  
分検討する必要があるだろう。  
我国においても、早速、研究・  
検討する必要があると考えられ、  
より高度の、より安全なスポーツ  
していかねければならないであ  
らう。



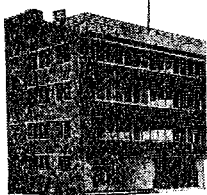
日本ハンドボール協会検定球

新製品 / チェコ型

東京 大阪

タチカラ株式会社

本社新社屋



営業三課 / 打林行夫



パーフェクトはたくさんさんの賞賛の言葉をいただきました。よい製品をつくる励みになります。

パーフェクトは夢の印刷機  
(全自動)です。  
超薄紙から厚紙まで、忙しい  
人手の足りない工場に大好評。

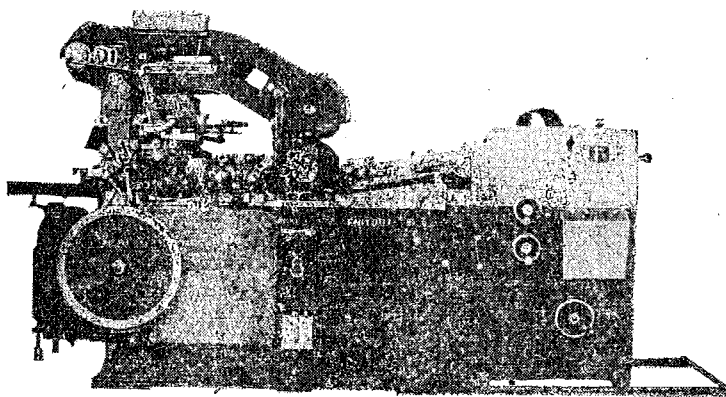
営業一課 / 庄司政雄



営業三課 / 栗田満夫



チヨダは印刷機材の合理化を推進する  
総合メーカーです。



新製品

**パーフェクト**

全自動日四載凸版印刷機

8

千代田印刷機製造株式会社  
千代田印刷材料製造株式会社

本社 東京都千代田区神田猿樂町1-4 TEL 東京(292) 2011 (代) ~ 8  
横浜支社 横浜市西区高島通り1-7 TEL 神奈川(045) 44-6572・7358・7028  
福岡支社 福岡市御供所町3番16号(聖福寺前) TEL 福岡(28) 3960・0153  
立川工場 東京都昭島市東町1丁目1番地5号 TEL 立川(0425) 2-2470・4383  
九州工場 佐賀県小城郡牛津町(牛津駅前) TEL 牛津 7 2



横浜支社

# 関東勢中心に混戦の男子

## 10日から松山で全日本学生選手権

男子第11回、女子第4回全日本学生選手権は7月10日から14日まで愛媛県松山市(松山商大、松山北高校技場)で開かれる。

参加校は男子36、女子8校といずれも史上最高。組み合わせは6月9日東京で行われ別表のように決まったが、春のリーグ戦を資料に優勝の行方を探ってみよう。(編集部)

男子はトーナメントで進められるがこれまでの優勝校芝浦工大や立教(いずれも関東)のように抜群の戦力を持つチームがなく優勝

争いは混とんとしている。

しかし、今年も関東勢と他地区との実力差はかなり開きがあるようではよほどのことがないかぎり関東勢以外から優勝校は出ないだろう。関東諸校が春のリーグ戦で展開した混戦模様を松山に舞台を移して再現することになるのではなからうか。

Aブロックで有力とみられるのは、2連勝を狙う立教をはじめ関学(関西)、早稲田(関東)、西南学院(九州)あたりだ。

立教は前年優勝のメンバーから

木野、北村が抜けたのは痛い

が野田、東、小野口、倉前、戸田らの攻撃力は巧さでは際立っている。問題は関東学生で敗れた早稲田との一戦だ。森田、萩原、両鈴木GK縮貫らを軸に力で押しこんでくる早稲田の斗志は侮れない。

名門・関学は西野、辻本、細井らでソツなくまとまっているものの上位を狙う迫力に欠ける。西南学院が坂田を中心にとこまで早稲田に食い下るかみもの。西部学生優勝の山口大(中四国)も元気が

だが、2回戦の相手が立教とは不

運。

Bブロックは日体大(関東)と法政(関東)が勝ち進もう。

日体は関東学生で6年ぶりに優勝を飾り余勢をかって初優勝へ意欲充分だ。高橋、谷藤、早川、藤中、GK本田らが攻守の要。法政は春のリーグ戦では、今年最大の

ダークホース」という定評どおりの暴れっぷりで好調なスタートだったが、大山、石井、川島らが相ついでに負傷し、息切れてしまった。レギュラーが揃う今大会は再びコートサイドを湧かすだろう。

新人荒井、GK金のプレーもいい。気がかりなのは大山らがどこまで回復しているかで、ベストコンディションならば日体も苦戦をまぬがれまい。

関大(関西)は昨秋ほど安定感

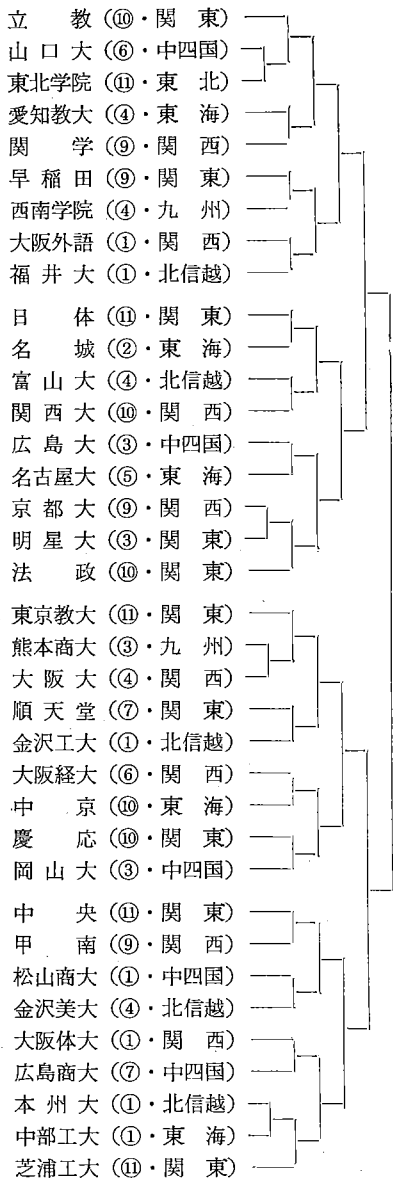
がなく、馬着、宮永、西脇、松田らのチームプレーで日体をどう追いこむか。関西1位の同志社大が今年も試験のため欠場するだけに伝統の関西を代表して関東勢に一矢報いる斗志を期待したい。

有力選手を揃えながら二部転落の京大(関西)の奮起も注目される。

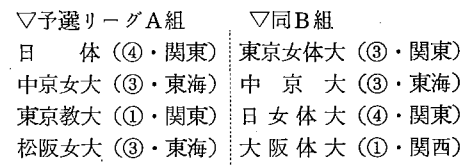
Cブロックは片方のサイドは京教大(関東)がすんなり2勝をあげるだろう。関東学生では有力視されながら最下位に終わったが、平岡の突進力と浅野、稲垣、畑らの巧技がかなり大きい。片方のサイド野の堅守も大きい。片方のサイドは予断を許さぬ。古村、田中、GK山田らテクニシャンを揃えた慶応(関東2部1位)がもまれてい

るだけに有利とみられるが、部創

### 【男子】



### 【女子】



予選リーグ各組上位2校により「決勝リーグ」を行うが、予選リーグの対戦記録も活用。  
○内数字は出場回数。

立10年目で全国優勝を意気こむ  
 中京大(東海1位)、中四国ナン  
 パー・ワンの岡山、西村、水野  
 らの攻撃力で関西の黒馬といわれ  
 る大阪経大の力も悔いがたい。特  
 に高見、黒川、鈴木、吉田ら力と  
 技を揃えた中京大の攻撃力は昨年  
 も立教を苦しめ抜いており無気味  
 な存在。調子づけば慶応、東京教  
 大も危いだろう。

ベストエイトを二年つづけて関  
 東勢が独占するようではまったく  
 面白くないわけで、その一角を切  
 り崩すとすれば今年の中京大をお  
 いてほかになさそうである。

Dブロックは中央、芝浦工大  
 (ともに関東)が抜群。中央は森山、  
 喜田、佐野、堀切、植木を中心に  
 まとまっている。芝浦には春勝っ  
 て自信がありもつれよう。芝浦工  
 大は、今春最低の成績に終わった。  
 その汚名挽回をこの大会にかけて

関西学生春季リーグ詳報

同志社大、手堅い試合運び

2位関西大、3位に関学

関西学生春季リーグ戦は5月3  
 日から26日まで大阪大、大阪府立  
 大球技場などで7日間にわたって  
 開かれた(一部既報)

6校による1部は同志社大が関  
 学、関大などに食いきがられなが

いる。明石、秦、白神、山中、高嶺、  
 GK杉山(高橋)らAクラスの選  
 手を並べ精神的に立ち直ってさえ  
 いれば優勝の実力は充分にある。  
 注目されるのは大阪体育大(関  
 西)。4月の西日本学生で準優勝  
 し、5月の関西学生では2部で優  
 勝、宿願の1部入りも果たした。上  
 り坂の好チームである。坂口、伊  
 藤ら得意のゆさぶりで、どこまで  
 戦うか興味だ。地元松山商大(中  
 四国3位)の健斗も待たれよう。

さて、順当に行けば準決勝は立  
 教-日体、東京教大-芝浦工大と  
 なる。波乱があるとすれば立教に  
 代って早稲田、日体に代って法政  
 が勝ち残り、もう一方のカードに  
 中京大-中央が考えられる。

関東勢を並べてみた場合、春の  
 ランクは日体、立教、中央、早稲  
 田、芝浦工大、法政、東京教大  
 (注・7位明治は今大会不参加)

らも手堅い試合ぶりで全勝、2シ  
 ーズぶりで通算13回目の優勝を飾  
 った。  
 2部(6校)は大阪体育大、甲  
 南大両校が同率となり得点率で大  
 阪体育大が辛うじて上廻り初優勝

となるのだが、実力に決定的な差  
 はなく、ましてや盛夏の一本勝負  
 この序列はアテにならない。月な  
 みな表現だが、大会終盤に調子の  
 波に乗ったチームが優勝を掌中に  
 することになるだろう。

混戦、接戦でかなりエキサイト  
 した場面も続出しそうだが4年ぶ  
 りの地方開催でもあり、名実とも  
 に日本のトップゾーンを誇る学生  
 界にふさわしいプレー、ゲームを  
 くりひろげて欲しい。

また、この大会の成績が今年度  
 ナショナルチームの選出の一つの  
 有力な資料となることも確定的だ  
 けに高い内容のプレーを期待して  
 おきたい。

日体大の「連勝」に注目

女子は新加盟の東京教大(関東)  
 大阪体大(関西)がエントリ、  
 にぎやかな大会になった。試合は  
 4チームづつ二組の予選リーグの

あと、各組上位2校で決勝リーグ  
 を争うが、焦点はやはり日体(関  
 東)の連勝に集められよう。

日体は第1回以来無敗の4連ばを  
 狙う。しかも昭和36年秋からつづ  
 けている対学生チーム64連勝の記  
 録をさらに伸ばそうとしている。

「連勝記録は重荷」といなが  
 らはげみになっていることも事実  
 だ。去年のメンバーから北口、隈  
 らを卒業で失ったが川口、原、津  
 井が成長し、強力な布陣である。  
 対抗は東京女体大(関東)、中京  
 大、中京女大(ともに東海)の三  
 校。東京女体大は熊谷、浅見、中  
 島、川島、大谷に新人姫野、高

橋、関がよく動き力をあげている。  
 中京大は砂浜、森らを中心に気力  
 充分だが守備力に不安を残す。中  
 京女大は逆にGK北岡を軸とした  
 守りはなかなかだが攻撃力にもう

ひとつ安定したものが欲しい。  
 日体に挑むという点では東京女  
 体大が一步先んじているようだが、  
 春のスコア(日体18-11東女体大)  
 からみても、もつれる可能性がま  
 ったくないとは云い切れない。

残る4校のうちでは平林を持つ  
 日女体大(関東)と石井喜八監督  
 (日体大出)が率いる大阪体大(関  
 西)が中京大に、山口を中心にし  
 た新参の東京教大(関東)が中京  
 女大、松阪女短大(東海)にそれ  
 ぞれ予選リーグでどこまで迫るか  
 が興味といつてよいだろう。関西  
 から女子の学生チームが全国大会  
 に出場するのは史上初めてのこと  
 である。

最近とみに実力をたくわえてき  
 た女子学生界が、その定評を裏づ  
 けるような試合ぶりを示すかどう  
 か、全般のレベルアップを大いに  
 期待したい。

|     |    |      |     |    |      |
|-----|----|------|-----|----|------|
| 関西大 | 27 | 1710 | 108 | 14 | 桃山学院 |
| 関西大 | 18 | 108  | 57  | 12 | 京都大  |

|      |    |      |     |    |      |
|------|----|------|-----|----|------|
| 同志社大 | 18 | 9    | 15  | 14 | 関学   |
| 関西大  | 27 | 1512 | 115 | 10 | 大阪経大 |
| 関西大  | 21 | 129  | 12  | 8  | 京都大  |

|      |    |   |    |    |      |   |
|------|----|---|----|----|------|---|
| 同志社大 | 14 | 8 | 14 | 8  | 桃山学院 |   |
| 大阪経大 | 12 | 7 | 12 | 8  | 関学   |   |
| 関学   | 10 | 5 | 15 | 10 | 桃山学院 |   |
| 山井   | 0  | 0 | 12 | 2  | 0    | 3 |
| 岸    | 0  | 0 | 1  | 2  | 0    | 3 |
| 菅    | 0  | 0 | 1  | 2  | 0    | 3 |
| 今提中  | 0  | 0 | 1  | 2  | 0    | 3 |
| 三土   | 0  | 0 | 1  | 2  | 0    | 3 |
| 酒石   | 0  | 0 | 1  | 2  | 0    | 3 |
| 井上   | 0  | 0 | 1  | 2  | 0    | 3 |

同志社大 21 (138-5) 10 京都大

桃山学院 13 (71-3) 9 大阪経大

関学 18 (117-3) 10 京都大

同志社大 12 (57-5) 11 関西大

得00210332000

大口沼着野脇田永松辻

【関西和銅馬長西松宮許中

GK (主審) (八田)

【保橋浦木橋田田羽井野野

大和二松舟高町光大中阪中

得0030400203

同志社大 20 (91-7) 16 大阪経大

関学 23 (1310-8) 14 関西大

桃山学院 20 (1010-6) 7 京都大

▽2部

大阪大 13 (分) 13 大阪府立大

大阪体大 16-14 神戸大

甲南大 17-15 立命館大

立命館大 14 (分) 14 大阪府立大

甲南大 7-6 神戸大

大阪大 11-9 大阪体大

神戸大 14-8 大阪府立大

大阪体大 19-16 立命館大

大阪大 15-8 立命館大

Table with columns for teams and scores. Includes '関西学生春季リーグ (1部)' and '▽3部Aグループ (6校)'.

⑥大阪教育大 (得50) 大阪教育大 18 (分) 18 大阪薬科大

▽同Bグループ (5校) 京都教大 30-8 近畿大

和歌山大 25-7 近畿大

大阪歯大 35-16 京都教大

和歌山大 17-19 京都教大

大阪歯大 10 (分) 10 大阪薬科大

大阪歯大 14-11 京都教大

大阪歯大 41-10 近畿大

大阪歯大 28-10 和歌山大

【順位】①大阪歯科大3勝1分②

和歌山大2勝1敗1分③大阪薬科

大1勝1敗2分 (得81) ④京都教

育大 (得71) ⑤近畿大4敗

▽3部9、10、11位決定リーグ

近畿大 14-13 大阪教大

京都産業大 18-8 大阪教大

近畿大 18-15 京都産業大

【順位】⑨近畿大⑩京都産業大⑪

大阪教育大

▽同7、8位決定戦

京都教大 29-25 追手門学院

▽同5、6位決定戦

大阪薬大 20-19 大阪工大

▽同3、4位決定戦

点をあげて関学を振り切った。5日目まで同志社と関大が全勝...

想以上の健斗を示したのはこのも (松本秀夫・関西学連委員長)

関西学生各部入れ替え戦

▽1・2部 大阪体大 21 (138-8) 15 京都大

大阪体育大は1部へ初昇格

▽2・3部 大阪府大 15 (61-6) 13 大阪外大

【訂正】本誌前号、春季学生リ

グ特集 (6-10頁) 中、次の各項

を訂正します。

▽東北・北海道⑦北海道大⑧山

形大⑨宮城教育大を⑤⑥⑦位にそ

れぞれ訂正

▽北信越⑧見出しの富山大6連勝

は5連勝

▽関東②東教大23-17法政大は立

教大23-19法政大、東教大17-15

東教大は立教大17-15東教大、東

京教大18-14芝浦工大のスコアは

18-12、明治大20-11法政大のス

コアは20-5、日体大20-2法政

大のスコアは20-5

▽東海②名古屋大20-13静岡大は

名古屋工大20-13静岡大

▽九州②準々決勝西南学院11-9

久留米商大は西南学院11-9熊本

# 山口大、8年ぶりの優勝飾る

## 3連ば逸した西南学院大

第18回西部学生選手権は6月8、9の両日、熊本市の水前寺体育館に中四国と九州両学連から合わせて15校が参加してトーナメントで争われた。

その結果、3連勝を狙い、今年も優勝候補の筆頭にあげられていた西南学院大(九州)が、決勝で山口大(中西国)に完敗する番狂せとなった。

山口大の優勝は、昭和35年の第10回大会以来8年ぶり通算8回目である。中四国学連代表の優勝は3年ぶり12回目。

### ▽準々決勝

西南学院 17(107-118) 15 岡山 大

九州産大 29(1415-117) 18 広島工大

広島商大 13(67-115) 12 長崎 大

山口大 14(86-116) 10 鹿児島 大

### ▽準決勝

西南学院 16(88-114) 12 九州産大

山口大 15(91-115) 8 広島商大

## 北大、初の道学生リーグに優勝

かねてからその結成が待望されていた北海道学生界初の選手権大会が6月16日北大体育館に4大学が参加して行われた。

大会はリーグ戦で進められ北大が攻守に一日の長を見せて優勝を飾ったが、これで北海道学連の誕生は時間の問題とみられいっそうの成長が期待される。

試合成績は次の通り

北海道大 20(12-14) 7 小樽商大  
北見工大 13(8-13) 7 北見工大  
釧路教育 24(13-11-5) 9 北見工大

### ▽3位決定戦

広島商大 19(127-108) 18 九州産大

### ▽決勝

山口大 26(1412-103) 13 西南学院

### 中四国学連が快勝

#### 初の対九州学連選抜戦

第1回西部日本学生選抜対抗戦全中四国学連選抜——全九州学連選抜の試合は6月7日熊本市営体育館で行われ、攻守にまともをみせた全中四国学連選抜が、前半でダブルスコアとし快勝した。

全中四国 24(1314-107) 17 全九州学連選抜

北海道大 27(1512-122) 4 北見工大  
釧路教育 21(813-111) 6 小樽商大  
北海道大 16(917-113) 10 釧路教育  
小樽商大 13(7-13) 11 北見工大

### 中四国学生春季リーグ・後記

(記録のみ本誌前号既報) 中四国学生リーグは、回毎に1部、2部とも各校の力備が徐々に接近し「今一歩で優勝の希望も」と意欲に満々(みちみち)た興味あるリーグ戦になって来ているのは喜ばしい。

昨秋のは(覇)者山口大が、大会前日の定期戦に大差をあげた気のゆるみのためか、攻防ともにバランスのとれた岡山に敗れ去ってしまった。

今季から1部に昇格した松山商大が2勝2敗で3位に食いこんだ健斗ぶりはめざましく賞讃されよう。広島大福山もゲーム毎に巧さが増したが、デフェンスの甘さによる失点58(得点52)は一考を要すだろう。広島商大も同じように失点が61と多いうえ、得点が29と攻撃力も乏しく、奮起を促した。

2部では近畿大呉工学部が優勝をさらったが、3位まで3勝1敗とまったく予断を許さない。秋季リーグがみものとなろう。

山口大工学部、広島大はともに気力が不足しており、精神的、体力的トレーニングが必要と思う(藤田信義・中四国学連理事長)

### 日体大が男女優勝

第6回関東学生新人戦は5月27、28、29の3日間、東京駒沢第2球技場に男子21校、女子3校が参加して行われた。

グのあと各組上位2校によって決勝トーナメントが争われ、予選リーグでいちど芝浦工大に敗れた日体大が決勝で雪じよく、2年連続優勝を決めた。

女子はリーグ戦の結果、日体大が東女体大に辛くも勝ち連勝した。

### ▽男子決勝トーナメント1回戦

法政大 17-10 国士館大

芝浦工大 18-11 立教大

日体大 15-6 早稲田大

中央大 不戦勝

▽同準決勝  
芝浦工大 23(149-99) 15 法政大

日体大 16(115-66) 11 中央大

### ▽同決勝

日体大 17(108-8) 16 芝浦工大

### ▽女子リーグ

日体大 15-4 日女体大

東女体大 21-8 日女体大

日体大 10-9 東女体大

【順位】①日体大②東女体大③日女体大

### 関西も秋から4部制

関西学生連盟は、今秋のリーグ戦から4部制をしくことになった。1、2、3部は各6校。4部は今春の3部リーグ戦で7位以下となった5校による。

また、関西学生界初の女子チームとして、大阪体育大が加盟した。



# 日本ハンドボール協会創始期の思い出

連載第6回 松本良三

## 感激の連続

斯くして協会が待ちに待った時が来た。それは第十一回明治神宮国民体育大会である。即ち協会が陸連の傘下でなく、自らの名に於て、送球を我国最高のスポーツ祭典に送る機を得たのである。そして、それは私にとって一連の感激の経験となった。

## 選手ユニフォーム

第一の感激は、大会の数日前に、当時、体協関係の集りが行われた有楽町の毎日新聞の一室で選手ユニフォームを渡された時である。大会参加団の代表者が一人一人、選手ユニフォームを受けたのであるが、最後に「送球協会さん」と呼ばれた時の私の喜びと、周りの人々、殊に陸連関係の人人からの祝辞は、今でも私の胸に迫るものがある。

## 「頭右」の号令

次の感激は、大会の開会式で送球団の先頭に立って行進し、当日御臨場を給った宮様に對し表敬の札を行う為、送球団に「頭右」の号令をかけた時である。私が此役目を果たすことになったのは、協会

の大会、準備委員会での池上金治氏の発言に因るものである。私は此栄ある機会を私に作って下さった池上氏に對し感謝している。

私は小学校、中学校を通じて、よく級長にえらばれ、クラスの誘導などに号令をかけさせられたので、号令をかけるのは、頗か得意であった。然し何といつても長い間、かけなかったもので、家に帰ると押入れの中で号令の稽古をした。練習を終って居間に来ると、妻や小供が「パパどうかしたのじやないかしら」と云ったような顔つきをして私を見た。さすがに氣はずかし、それからは、裏の西郷山の森の中で誰れはばかる所なく練習した。

いよいよ開会式の当日、私は競技場の時計台の下で出を待った。「次、送球協会」の声がかかった。

私は姿勢を直し、前方を見た。そして全神経を結集した。行進を起し、貴賓席の手前コーナーに達した頃、右手を前方斜め右に上ると共に、天にもひびけと許り「頭右」の号令をかけた。これぞ私が送球協会と共に生涯忘れ難き感激

の一瞬であった。今斯うやって筆を取っていても涙が出る。

## 外山氏の周到さ

私は此役目を果たしてから、当日、送球の第二会場となっていた日体のグラウンドで、中学、高専の学生に對し開会の挨拶をする事になった。当時、世は既に戦時態勢であり、タクシーは殆んどなく、競技場から日体迄、都電、玉電で行くとなると相当の間がかかるので、外山君に「電話で、少し遅れるかも知れない」旨を、伝えるように頼んだ。此時外山君は「先生、ガタガタですが、自動車が用意してあります」と言った。いづれながら外山君の知性と周到さ、そして何が起つても驚かない度胸には敬服する。

## 池上氏の微笑

幸に、予定の時間通り、日体のグラウンドに着いた。そこには池上氏が居られ準備万端整い、学生生徒は美事に整列して待っていた。池上氏は私に「此壇に上って挨拶するように」と指差された。見る、それは一間以上もありそうな高いもので、私は内心、それに上

るのに恐れを為した。池上氏は「上らなくてもよい」と言われたが、私は勇を鼓して台に登り挨拶を述べた。

つい先頃、独乙のチームが来日した時に、その歓迎会の席で、氏は「あれは海軍関係の学校から譲り受けたもので別あつらいのものですぞうです」と言われた。池上氏は体育の専門家であるが、一時政界にも乗り出され、区会議員や市議員として活躍されたのは周知のことである。氏はいつ御目に掛つても健康其物で、その微笑は常に相手を魅了する。

扱て、次に本大会に於て私が受けた最大の感激、それは岡山の倉敷高女と大阪の梅花高女との決勝戦であるが、その試合ぶりは、次に掲ぐる私の「感想」文で見ても載き度い。

「第十一回明治神宮国民体育大会報告書。四六五―六頁。

## 感想 松本良三

紀元二千六百年奉祝第十一回明治神宮国民体育大会に當り、送球は在来の慣行を脱し、陸上競技より分離して独立団体としての参加の機を与えられた。是れ当競技関係者年来の願望であり、役員選手は欣喜して事に當り、その万全を期した。

試合の総括的経過は、一般報告

書に譲り、茲には三決勝戦を取上げ聊か感想を述ぶることとする。先づ女子一般の決勝戦であるが、之れは、畏くも三笠宮殿下臨の下に岡山代表倉敷高女学校と大阪代表梅花高女学校との間に、神宮外苑競技場に於て、十月二十八日午後三時十分より行はれた。試合は二十分ハーフ、十分の中間休憩であった。

試合は稀に見る熱戦となり、観る者はその文字通りの真摯敢闘ぶりに心からの讃辞を贈った。同時に送球は面白い競技であるとの好印象を与へ、送球今後の発展の為に資する所大であった。然し試合は幾分荒きに失し、殊に後半に於て選手は門域附近に蝟集して反則を犯した。結果は五分三二回の延長戦となり、遂に三対二で倉敷の制覇となった。いづれの勝利にせよ、両軍が此試合に示せる男子にも優る鋭い気魄は敬服の至りであった。

男子中等学校の決勝戦は十月二十九日午前九時より神宮競技場に於て東京府の青山師範学校と愛知の東邦商業学校との間に行はれた。試合は正規の時間で三十分ハーフで十分の中間であった。東邦商は青山師範に比して体力、技術共に劣り、殊に持ち込んだ球を定め付ける迫力に乏しく、後半に至り此チームの特徴たる粘りを示

して、一時青師に肉薄したが、逆に三対五で敗れた。男子中等学校の試合は前日行はれた青山師範対天王寺中学の一戦こそ全試合の帰趨を決せる好試合であった。

男子一般の決勝は二十九日午後一時より神宮競技場で日本体操学校と慶応義塾大学との間に行はれた。試合は十三対五で日体が優勝し、得点の開きは大きかったが、両軍共によく場面を展開して送球独特のロングシュートを運用し、又徒らに反則を繰返して試合の品位を落すが如きことなく、よく敏速に活躍して球の獲得に努めたるは真に正々堂々の戦法であり、現在在我国に於ける送球の最高の技術を奉納し得たるものと称すべきであらう。

本年は最初の正式参加であり、種々なる点に於て見透しつかず配意せる所も大であったが、先づ大過なく全試合を了し得たるは一に役員選手諸氏の倦まざる努力の結果であった。国家益々多事にして国民体育の重大なる弥が上にも緊迫を告ぐる此際に此好適なる競技を広く示し得たるは我等の欣快とする所である。

### 必勝の決意

私は数限りない運動試合を見、又自ら大事な試合にも参加した。然し、此倉敷、梅花の試合ほど熾烈な人間意欲の躍動に接したこと

がない。殊に延長戦に入ってから両軍必勝の決意は、身体は動けないほど疲れたながらも最後のスマミナを振り絞つての攻防は涙ぐましいものであった。私は見ているのが辛くなり、斯んな惨い試合のスケデュールをつくつた当面の責任者として一種「罪悪感」におそわれるのであった。

### 勝つも涙、負けるも涙

殊に倉敷のキャプテンが、その技術闘志、又驚くべき統率力を發揮して全軍をひきい、遂に最後の一点を取めると共に、試合終了のホイッスルがなりひびいた。同時に両軍の選手はドット泣きぐづれた。これぞ「勝つも涙、負けるも涙」スポーツを知る者のみを知る感激の場面であった。美しき人間性の示顔である。

### 村山寛氏の足跡

そして私は、日本で、女性がハンドボールに親しむに至つて以来短い期間の中に、是れほどのチームを送り出した倉敷のコーチ村山寛氏の御努力に對し深い敬意を表する。その功績は、斯の世界を震撼せしめた日新員塚のバレーボール・チームの生み親大松監督の偉大さに比すべきものがある。

### ～明日への提言～

## 全日本学連の組織造りを望む

▽……全日本学連という組織が、いったいどのような活動をしているか、となると満足な答えができて人は少ないだろう。

全日本学生、全日本学生王座、全日本学生選抜東西対抗の主幹者とはなっているようだが、開催地最寄の学連や地元県協会が一切をきりまわしてコトを運んでいるのが実情だ。

▽……加盟各学連は全日本学連の一組織なのだから、こうしたことは当然なのかもしれないし、実際は幣害やマイナスが生じているわけでもないのだが、それならなんのために全国統合の機関があるのかということになるだろう。

### 立教、同志社に5連勝

#### 東西大学定期戦開幕

東西大学定期戦注目的好カード第18回立教―同志社戦は、6月24日東京・豊島体育館で行われた。関西1位の同志社の試合ぶりに

規約では各学連（現在は東北北海道、関東、北信越、東海、関西中四国、九州の7学連）から理事（OB）、委員（学生）各1名のほか加盟校5校につきさらに1名づつを加えることができ、少くとも全国から合計56名の役員（理事及び委員）がリストアップされていなければならないのだが、いぞそのような話は聞かない。「役員表」はもとより「加盟校名簿」さえも最近はまだとめられていないのだ。

昨春、何代目かの理事長に推された安藤純光氏（法大OB、日本協会常務理事）は、関東学連委員に全日本学連の事務処理を頼んで「連盟」を守っているありさまだ。

▽……全日本学連理事会も有名無実で懸案事項の解決は「全国代表会議」なるものの席上で行われていく。理事会の代行会議なわけだがそれでいて、いっこうに「規約無視」といった非難もあがらないのだから面白い（？）。

しかし、この泰平ムードをいつまでも続けていてよいものだろうか。期待されたが、立教は前半巧みな攻撃で大きくリード、同志社は後半互角の戦況だったが、勝利を得るまでにはいならなかった。立教はこれで5連勝。対戦成績は立教の10勝8敗となった。

### 立教 24 (1014 | 5) 15 同志社

#### 京大は東大を破る

▼東大―京大定期戦（6月16日・京大）  
京都 大 27 (1710 | 123) 15 東 大

# 位置のとり方に十分な練習を

強 藤 本 強

(日本協会常務理事)

先回から攻撃編に入り、先回は一般的留意事項をもっとも基本的なものとして、まずとりあげ、攻撃のまず手はじめとして、パスの問題をとりあげた。今日はそれに関連して、重要な基礎の一つである、選手の動きと、動きながらのプレー、選手の位置の交替といった、攻撃拠点を作る際にどうして必要になるプレーについて、見ていくことにしよう。

## 選手の動き方・位置の交替

### および動きながらのプレー

適格なシュートチャンスを作りだし、それを得点に結びつけるためには、パスの項でも述べたように、多くの選手の緊密な連係のもとに行なわれる準備段階のプレーが必要になる。もっとも強力なシューターを数多く揃え、格段にチーム力の違うチームとの試合の場合には、このような準備動作なしでも、バリバリ得点することは可能であるが、実力の接近したチーム同士の試合では、どうして準備動作が必要になってくる。

攻撃の際、もっとも基本的なフオーメーションを使用すると仮定するならば、個々の選手が動く範囲というものは図1に示すごとくになる。これらの位置にそれぞれ、もっとも適した選手を配すのが望ましい。この位置の中でそれなれ位置をかえがざら、バックを動か

すのも一つの手であるが、パスに合せ、互いの位置を交替し、バックのチェンジの瞬間を利用し、パスを通す、あるいは、パスと直接関係ないところで、交替し、バックの気を引きつけ、その瞬間に他二人の選手の間を位置の交替によって、チャンスが生れることは非常に多い。この交替も相手バックのフオーメーション、個々のバックの守備能力によって、多いに様相はかわってこようが、根本はバックを自由に動かし、守備陣形を乱すところに目的があるのであるから、バックのいないところ、いないところ、攻撃の拠点となるところから、バックを離す方向へ離す方向へと入っていくことが望ましい。

位置の交替は次のような場合が考えられる。

- 1 横への位置の交替——ポストにいる選手とサイドにいる選手の交替、浮いた位置にいる選手同士との交替。
- 2 前後の選手の交替——サイドの選手と浮いた位置にいる左右の選手同士の交替、ポストの選手と中央の浮いた位置にいる選手との交替。
- 3 多くの選手によるローテーション——たとえば、左にいる浮いた位置の選手はパスした後、ポストに入っていく。浮いた位置中

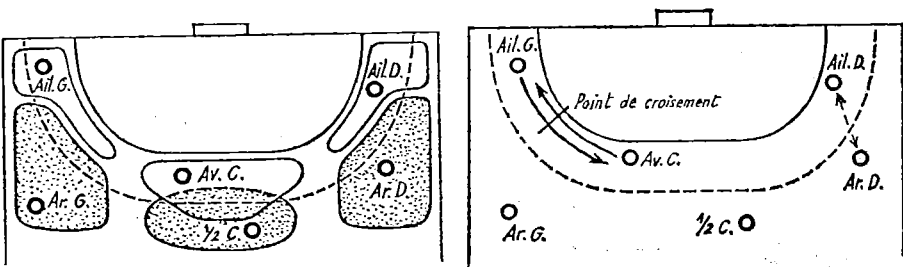
央の選手は左の浮いた位置に移動。右の浮いた位置の選手は中央に、ポストプレーヤーは右サイドに、右サイドの選手は右の浮いた位置へとかえる、次は右の浮いた位置の選手がポスト中央に入ることからローテーションがはじまる。

よりすぐれたチームでは、全選手によって、完全なローテーションが行なわれる。これは攻撃側に動き易さを与えると同時に、守備側は常に動かけなければならないという圧力を加える。これによって守備側はプレスに出られず、ボールは常に安全であるし、またこの間にブロックなどをおりませ、多彩な攻撃をすることができ。

このような動きをすればいいのであるが、いくつかの基本的な事項がある、これは十分に自分のものにしておかなければならない。

### 1 横の交替

まず第一にボールが他のサイドにある時に行なう。また中央の位置の選手から動きはじめる。ポストの選手がサイドに、中央の浮いた位置の選手がまず左右に動きはじめる。これは重要なことであるというの、端の方というのは、交替の際にさしたる意味がないからであり、選手を集める位置がまずサイドにあつて、中央の攻撃の拠点を作るためには、そこに選手



を置かずに、一挙にそこに圧力をかけるのが良い方法と考える。まず中央の選手の動きを見てから、サイドが動くのが常識である。サイドが交替している間は、他のサイドにいる攻撃側の選手も重要

な任務をもっている。それはそれぞれについている守備側の選手を十分に自分に釘づけしておくことである。これがなくては、せつかく選手相互の位置交替によって、生み出せるであろう守備のスキもなくなってしまう。そのためには常に小刻みな動きをし、相手をも十分に自分に引きつけておかなければならない。

例・サイドとポストのプレーヤーが位置を交替する(第2図)  
右サイドでサイドに位置するプレーヤーと浮いた位置右にいるプレーヤーとの間でパスが交換されている間に、ポストの選手と左サイドのプレーヤーとの間で位置を交替する。この場合クロスする位置はポストの選手のスタートが早いのが原則であるため、サイドよりになる。

例 浮いた位置にあるプレーヤー相互の位置の交替(第3図)  
ポストのプレーヤーと浮いた位置左のプレーヤーとのパスの交換の際に浮いた位置中央と右のプレーヤーの間で位置を交換する。この際クロスする位置はなるべく右よりにする。というのはそれぞれに直接あたっている守備側プレーヤーを引きつけておくことが大きな課題であるからだ。

## 2 縦の交替

原則的に云うと、これはエリ

ラインに近く位置するプレーヤーがまずスタートする。横の交替の時に述べたように攻撃の拠点はエリラインに置くのが常識でありそこは敵を手薄にするのが理にかなった攻撃であるからだ。

またこの交替の際には、ボールをもっているプレーヤーがパスしながらスタートするのが常識である。  
例、右サイドと浮いた位置右のプレーヤーの交替(第4図)  
右サイドのプレーヤーは浮いた位置中央のプレーヤーにパスし、スタートを切る。浮いた位置右はスタートを見た後、スタートする。クロスする地点は中央よりずっと浮いた位置の選手に近くなる。  
例、ポストプレーヤーと浮いた位置中央の選手の交替(第5図)  
ポストプレーヤーから、浮いた位置左のプレーヤーにパスする。すぐポストプレーヤーはスタートする。このスタートを見た後、浮いた位置中央のプレーヤーはポストに向ってスタートをきる。クロスする位置は前例同様、浮いた位置によった場所となる。

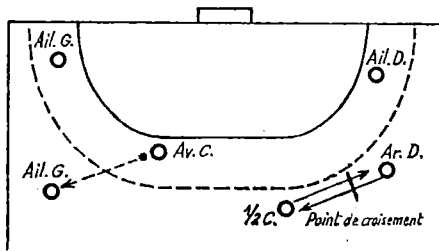
## 3 1・2を組み合わせた場合

この場合も原則的には、1、2の場合と同様である。第6図に示すように、組み合わせさせた動きを示す。

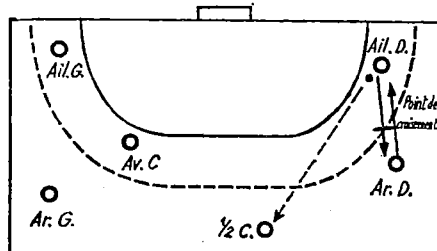
1、後をたどってみると、浮いた位置中央から浮いた位置右へパ

1. 浮いた位置中央と左の交替
2. 右サイドと右浮きの間でパス
3. ポストと左サイドの交替
4. 右サイドから浮き中央へパスを返す
5. 右サイドと右浮きの交替

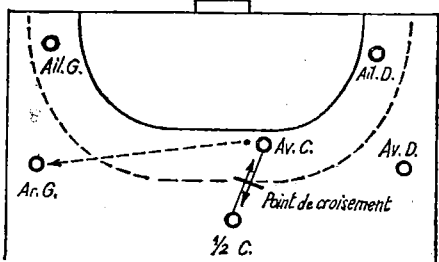
6. 浮き中央からポストにパスを入れ、浮き中央と右浮きの間で位置の交替
7. ポストから左浮きへパスを返す



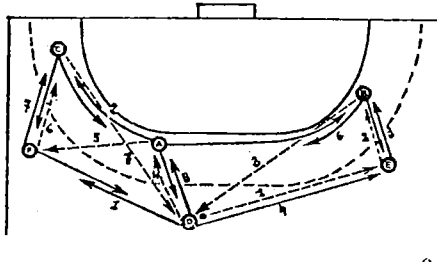
3



4



5



6

する。ポストと浮き中央の位置交替がなされる。  
6、左浮きから左サイドへパス、ポストと右サイドの位置交替  
7、左サイドから浮き中央へパス左サイドと浮き左の間で位置を代える。  
第6図と以上のような交替のしかたは、あくまでも図の上のものであり、実戦では、もっと違った局面が多く出てくる。  
相手の位置、味方の位置、相手・味方の個々人の技術など、いろいろな要素によって、交替すべき相手、場所、時間がさまざまになってくるのは当然であろう。図の上では、一応の可能性を示したのであり、中央に位置する二人のプレーヤーは三方向に、他の四人のプレーヤーは二方向に進むことが常に可能である。  
こういった基本原則を頭に入れておいて、実戦に臨む訳であるが一つどうしても頭に入れておかなければならない鉄則がある。一人の味方が自分の方に走りだしたなら、自動的に原則にしたがって自分も動き出すということである。そして常に最初に位置していた地点に6人のプレーヤーが配されるようにする。

そして攻撃のやり易いところはシュート時以外には、人は集まらない。このことも動きの鉄則としてマスターしなければならぬ。

## ハンドボールの歩み

《世界選手権編⑤》

## 戦中・戦後はスウェーデン

第二次大戦中のハンドボール  
はスウェーデンで発展

男子の7人制ハンドボールは第一回の興隆期を戦前に迎え、その後は第二次世界大戦へ突入、以後はこの国もスポーツどころではなく、泥沼の戦争へと、ヨーロッパ中が巻きこまれていった。

正に細々ながら、比較的戦火の災の少なかつた北歐諸国内もしくは北歐同士、特にスウェーデン、デンマークの間で行なわれていたに過ぎなかつた。

しかしながら、第二次大戦中の北歐、特にスウェーデンでの発展はすばらしく、1939年から1948年の10年間にチーム数は百から七百五十へと急激な増加を見せていた。

この時、スウェーデンハンドボール協会の会長をしていたのが、ゲスタ・ビョエルク氏である。氏はスウェーデンでの7人制ハンドボールの急激な発展に非常に力を注ぎ、今日の隆盛の基礎を作るのに成功した。

当時、スウェーデンは11人制ハンドボールを併行して行なっていたが、気候の関係で、一年のうち8ヶ月は室内競技を行なわなければならなかつたので、主体はあくまでも、7人制ハンドボールであった。

スウェーデンに於いて、7人制

独特の技術が大いに、この時期に於いて、発展していることも、この後のハンドボールの歴史を考えるとに於いては忘れてはならないことがらである。

第二次大戦中のハンドボールはスウェーデンに於いて、発展し、今日の隆盛の基礎は第二次大戦中のスウェーデンに於ける普及と技術の向上、7人制独特の技術(六人攻撃・六人防御、倒れこみシュート、二線防禦——いわゆる3:3防禦)の開発にあるといつても過言ではない。

## IHFの再建は1946年

## のコペンハーゲン総会で

1945年春には、ヨーロッパの戦火が終り、同年夏には、日本の敗戦によって、第二次世界大戦はその終末を迎えた。

国土は荒廃し、種々の物質は欠乏していたが、国際的なハンドボール組織を再編しようという動きは早くからおこり、終戦の翌年の1946年には、デンマークの主都コペンハーゲンに8ヶ国の代表が集り、IAHFとは、異つた得の国際連盟を設立することになり、国際ハンドボール連盟(International Handball Federation 略称IHF)が創設された。

IAHFの創設に主として活躍したのは、開催国のデンマークとゲスタ・ビョエルク氏に率いられた

スウェーデンハンドボール協会であった。

IAHFの国際競技規則・規定・アマチュア規定はすべてスウェーデン協会が準備をした。

IAHFの創設は1946年7月12日コペンハーゲンであった。

この創設には、デンマーク、フィンランド、フランス、オランダ、ノルウェー、ポーランド、スウェーデン、スイスの八ヶ国が参加している。現在40ヶ国を越える加盟国を有し、年々加盟国が増加しつつあるIAHFの現状と見えあわせると、正に今昔の感にたえない。

IAHFの初代会長には、すでに先述した7人制ハンドボール発展の基礎を創つたスウェーデンハンドボール協会会長ゲスタ・ビョエルク氏が就任し、1950年まで、戦後の混乱期を良くまとめあげて、発展の礎を築いた。

技術委員長には、現在なお、その職にあるスイスのエミール・ホルル氏が就き、IAHFはすべり出した。翌1947年には、第1回の国際審判員講習会をデンマークのベイレで開き、更に1948年には、第一回男子11人制ハンドボール選手権大会をフランスで開いている。この頃から、ハンドボールは大いに発展をはじめ、事務所は最初スウェーデンにおかれていた。第二回総会を1948年にパリで、臨時総会を同年バ

リで開き、1950年には第三回総会をオーストリアのウィーンで開いている。この総会には、13ヶ国が参加し、その後ハンドボールの歴史をたどる上に、大きな転機となる総会になった。

## パウマン・ワグナー両氏

## による執行部の成立

1950年のウィーン総会では現在のIAHFの執行部の成立という意味において、非常に大きな意義をもっている。

この総会で、ゲスタ・ビョエルク会長は後進に道をゆずり、辞任したい意向を示し、現在のIAHF会長、スイスのハンス・パウマン氏が推されて、第二代のIAHF会長に就任した。また理事長にもスイスのアルベール・ワグナー氏が就任し、現在の執行部が成立し、その後のハンドボールの発展に大いに貢献した。

この総会でドイツの加盟が認められ、次期総会をザールブリュッケンで開催することが決定した。余談になるが、このザールブリュッケンの総会で日本のIAHFの加盟が認められている。

ザールブリュッケン総会は1952年9月に行なわれているが、これに先だつこと三月、1952年6月に第二回男子世界選手権が行なわれ、新加盟なつたドイツが優勝している。

この間、国際審判員講習会はス  
イスのマグリンゲンで1949年  
に12ヶ国参加、1951年にオス  
トリのシーライテンで11ヶ国参  
加の下に開催されている。

ザールブリュッケン総会では、  
従来行なわれていた男子11人制世  
界選手権に加えて、男子7人制世  
界選手権を復活することが提案さ  
れ、可決されている。

その実施については、7人制ハ  
ンドボールの当時のリーダーであ  
ったスウェーデンに白羽の矢がた  
ち、1954年に開催されること  
になった。

実に第一回の世界選手権が開か  
れた1938年から、16年ぶりの  
復活ということになり、関係者を  
大いに喜ばせた。

### 第二回選手権も開催国に スウェーデンが王座につ き、実力を示す

第二回男子7人制ハンドボール  
世界選手権大会 於スウェーデン  
1954年1月13日〜17日

第二回大会は16年間の空白の間  
に発展した7人制ハンドボールの  
盛況を反映し、7ヶ国の新参加国  
を得、11ヶ国で争われることとな  
った。本大会は6ヶ国参加の規模  
となっていたので、開催国スウェ  
ーデンを除いた。ドイツ、チェコ  
スロバキア、デンマーク、スイス  
フランス、フィンランド、ハンガ

リー、ノールウェー、オーストリ  
ア、スペインの10ヶ国で予選が行  
なわれることになった。

予選は本大会の行なわれる前年  
1953年11月・12月に各地で行  
なわれた。当時は現在のように二  
回戦方式ではなく、一回戦で勝敗  
が決定した。

#### ▽予選

ドイツ 21-10 フィンランド  
(於ノイミュンスター)  
チェコ 13-8 ハンガリー  
スロバキア (於ブラハ)  
デンマーク 26-11 ノールウェー  
(於オスロー)  
スイス 15-11 オーストリー  
(於サント・ガレン)  
フランス 23-11 スペイン  
(於ナント)

以上の結果により、本大会は予  
選通過五ヶ国に開催国スウェーデ  
ンを加えた六ヶ国によって、争わ  
れることになり、準決勝リーグを  
三ヶ国ずつに分け行ない、各組の  
一位同士、二位同士、三位同士に  
よって、それぞれ、一位・三位・  
五位決定戦を行なう試合方式であ  
った。

A組はスウェーデン、デンマー  
ク、チェコ、B組はドイツ、フラ  
ンス、スイスであった。

戦前の予想では、A組ではスウ  
ェーデンが本命、対抗はデンマー

ク、B組はドイツが勝つであろう  
とのことであった。まずこの三ヶ  
国の中から優勝チームがでるのは  
確実であり、スウェーデンの優勝  
を確実視する声も強かった。

#### ▽準決勝リーグA組

スウェーデン 16-8 デンマーク  
(於ゲータボルグ)  
チェコスロバキア 18-13 デンマーク  
スウェーデン 23-14 チェコスロ  
バキア (於イエンケーピントク)

一位 スウェーデン2勝、二位  
チェコスロバキア1勝1敗、三位  
デンマーク 2敗  
予想通りスウェーデンは庄勝し  
たが、東欧のチェコが早くも頭を  
もたげてきているのが注目される  
ところである。

#### ▽準決勝リーグB組

ドイツ 27-4 フランス  
(於クリスチヤンスタッド)  
フランス 11-11 スイス  
(於マルモ)  
ドイツ 20-9 スイス  
(於ルンド)

一位 ドイツ2勝、二位 スイス  
1敗1分 得失点差マイナスイ、  
三位 フランス1敗1分、得失点  
差 マイナス23  
予想通りドイツの庄勝におおわ  
れた。

#### ▽五位決定戦

デンマーク 23-11 フランス  
(於バクスヨ)

#### ▽三位決定戦

チェコスロバキア 24-11 スイス  
(於ゲータボルグ)

#### ▽決勝戦

スウェーデン 17-14 ドイツ  
(1月17日 於ゲータボルグ)

#### 最終結果

一位 スウェーデン  
二位 ドイツ  
三位 チェコスロバキア  
四位 スイス  
五位 デンマーク  
六位 フランス

結局、戦中、戦後7人制に力を  
入れていたスウェーデンの実力勝  
ちにおわった。ドイツもマイヒル  
ツアツク、ケスラー、ケンバなど  
で戦ったが、あと一歩のところだ  
とおよばなかった。

#### 優勝メンバー (スウェーデン)

GK { ブルスベルグ  
BK { ソンケツベルグ  
          オルソンハ  
          オスザ  
FW { リンケルムソン  
          ドケルムソン  
          リアモラル  
          アラエ  
          エ



# ミカサボール ハンドボール

**MG** ミカサボール

明星ゴム工業株式会社



# 全日本高校各県予選記録

★ 太字は代表校

★ 6月23日まで報告分のみ

## 東 北

### ▽青森県

(男子のみ)

### ▽1回戦(準決勝)

鯨ヶ沢 29-14 青森  
柏木農 18-19 青森商

### ▽決勝

鯨ヶ沢 18-14 柏木農

### ▽山形県

### ▽男子決勝リーグ

大石田 17-5 寒河江  
東根工 13-8 新庄工  
大石田 26-1 新庄工  
東根工 21-7 寒河江  
寒河江 16-1 新庄工  
東根工 11-10 大石田

### ▽女子決勝

竹田女 8-2 米沢女

### ▽秋田県

男子予選リーグA組 秋田南15-6羽後、大曲18-6羽後、大曲5-4秋田南▽同B組 湯沢11-5大曲農、湯沢27-6横手、大曲農(記録不明)横手

### ▽同決勝

大曲 9-4 湯沢

### ▽女子決勝リーグ

秋田和洋 19-5 大曲郷  
大曲 12-2 大曲農

秋田和洋 5-2 大曲  
六郷 10-8 大曲農  
秋田和洋 10-5 大曲農  
大曲 5-2 六郷

【順位】①秋田和洋3戦全勝②大曲2勝1敗③六郷1勝2敗④大曲農3敗

### ▽岩手県

### ▽男子予選トーナメント(3試合)

盛岡一 21-11 岩手  
盛岡四 16-9 一関工  
花巻北 17-14 花巻農

### ▽同決勝リーグ

盛岡一 12-11 盛岡商  
花巻北 19-16 盛岡四  
盛岡商 18-16 花巻北  
花巻北 10-6 盛岡一  
盛岡商 24-8 盛岡四  
盛岡一 24-7 盛岡四

### ▽女子予選トーナメント(4試合)

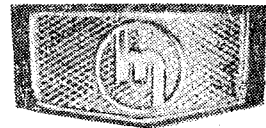
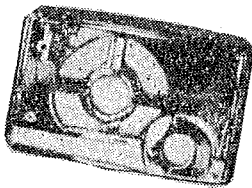
大東 9-4 花巻北  
岩手女 13-5 平館  
花巻農 27-1 谷村学院  
黒沢尻南 11-7 盛岡二

### ▽同決勝リーグ

岩手女 9-1 大東  
大東 9-6 黒沢尻南  
岩手女 8-6 花巻農  
花巻農 11-2 黒沢尻南  
岩手女 8-4 黒沢尻南

プラスチックの総合メーカー

メッキは金属だけでは……  
……ありません!



精密金型設計・製作

マイクロプラスチック成型

プラスチックメッキ

## 株式会社 宗形製作所

本社 大阪府高槻市辻子241番地 TEL 高槻 (0726) 75-5551  
東北本社 福島県福島市清水町字中谷地48番地 TEL 福島 (02452) 3-2812・2911  
宗形工業化学株式会社 大阪府高槻市辻子252番地の1 TEL 高槻 (0726) 75-5767~8  
京都金型製作株式会社 京都市南区上馬羽花名町19番地 TEL 京都 (075) 68-9701

花巻農 12-15 大東  
 【順位】①岩手女3戦3勝②花巻農2勝1敗③大東1勝2敗④黒沢尻南3敗

▽参考記録

花巻南 10-0 黒沢尻南  
 (前年優勝) 推せん校

▽……宮城県  
 男子1回戦  
 仙台商 15-14 塩釜  
 仙台育英 22-12 東北学院  
 古川工 18-9 祇園寺  
 仙台 18-13 宮城水産  
 仙台二 22-4 東北

▽同準決勝  
 古川 18-13 仙台育英  
 古川工 16-6 電子工  
 仙台二 24-11 仙台台  
 仙台一 13-7 仙台商

▽同準決勝  
 古川 10-7 古川工  
 仙台二 11-7 仙台一

▽同準決勝  
 涌谷 14-13 宮城二女  
 祇園寺 24-1 仙台女商  
 古川商 18-5 宮城二女  
 宮城三女 7-6 古川女

▽同準決勝  
 涌谷 11-2 祇園寺

古川商 10-8 宮城三女  
 涌谷 12-5 古川商

関東

▽……茨城県  
 男子1回戦  
 石岡一 19-6 鉦田一  
 竜ヶ崎一 19-9 水海道一  
 常北 13-7 潮来

▽同2回戦  
 波崎 19-5 磯原  
 土浦工 14-9 水戸一  
 笠間 12-6 真壁  
 勝田工 14-6 下館一  
 麻生 32-6 土浦三  
 石岡一 15-8 水戸工  
 竜ヶ崎一 18-4 土浦一  
 石岡商 11-10 常北

▽同準決勝  
 波崎 17-15 石岡商  
 土浦工 16-7 笠間  
 石岡一 19-4 勝田工  
 麻生 12-6 竜ヶ崎一

▽同準決勝  
 麻生 17-5 石岡一  
 土浦工 23-5 波崎

▽同準決勝  
 潮来 6-3 磯原  
 水戸二 14-5 石岡商  
 太田二 10-3 高萩

▽同準決勝  
 涌谷 11-2 祇園寺

鉦田二 15-2 岩井  
 石岡二 16-3 常北  
 八郷 17-2 日立二

▽同準決勝  
 笠間 22-5 潮来  
 太田二 18-4 水戸二  
 石岡二 14-2 鉦田二  
 水海道二 8-6 八郷

▽同準決勝  
 水海道二 3-2 石岡二  
 笠間 14-6 太田二  
 水海道二 6-2 笠間

▽……埼玉県  
 男子準々決勝  
 浦和市立 24-15 朝霞  
 浦和工 16-12 坂戸  
 浦和 19-11 春日部  
 聖望 30-8 川口工  
 大宮 26-8 浦和工  
 浦和市立 28-11 聖望

▽同準決勝  
 浦和市立 15-6 大宮  
 深谷女 26-4 熊谷女  
 浦和市立 16-0 秩父  
 浦和南 19-5 朝霞  
 熊谷商 19-7 聖望

▽同準決勝  
 深谷女 16-5 浦和市立  
 浦和南 8-7 熊谷商  
 深谷女 7-6 浦和南

▽同準決勝  
 涌谷 11-2 祇園寺

▽……神奈川県  
 (男子は代表2校)  
 男子1回戦  
 大和 29-10 東洋大松田  
 向の岡工 17-11 多摩  
 鎌倉学園 26-4 武相  
 桜丘 18-9 県商工定

▽同2回戦  
 磯子工 12-9 東野  
 慶応 14-13 日野  
 法政工 25-8 県相模原  
 市川崎工 20-5 平沼  
 法政二 21-17 立野  
 一商 16-8 関東学院  
 県商工 17-10 市横須賀工  
 湘南通信 15-12 翠嵐  
 三浦 14-7 市川崎  
 北浦 34-7 新城  
 希望ヶ丘 14-10 大船技術  
 川和 33-4 神奈川工  
 相模台工 22-8 大和  
 向の岡工 16-14 Y校  
 横浜商工 14-10 鎌倉学園  
 南 21-12 桜丘

▽同3回戦  
 相模台工 24-7 慶応  
 磯子工 17-12 法政工  
 市川崎工 18-12 法政二  
 一商 13-11 向の岡工  
 横浜商工 15-10 県商工  
 南 13-11 川和  
 北浦 21-12 希望ヶ丘  
 三浦 22-11 湘南通信

▽同準決勝  
 相模台工 50-6 磯子工

一商 22-8 市川崎工  
 南 21-14 北浦  
 横浜商工 17-16 三浦

▽同準決勝  
 相模台工 20-14 一商  
 南 19-13 横浜商工

▽同準決勝  
 相模台工 16-15 南  
 女子1回戦  
 北鎌倉 7-6 二保川  
 市川崎 17-1 横濱学園  
 東 5-3 平沼  
 市川崎 21-4 上溝  
 三浦 7-5 明倫  
 大津 12-6 立野

▽同準決勝  
 大津 12-6 立野  
 市川崎 11-3 川和  
 東 6-5 北鎌倉  
 江 7-2 南

▽同準決勝  
 市川崎 10-6 大津  
 江 6-5 市川崎

▽……栃木県  
 男子1回戦(1試合)  
 宇都宮工 15-4 石橋  
 足利工 10-7 足利商  
 国学院 13-7 足利  
 栃木 23-7 馬頭  
 宇都宮工 23-7 馬頭  
 鳥山 23-7 足利学院

▽同準決勝  
 涌谷 11-2 祇園寺

▽同準決勝  
 涌谷 11-2 祇園寺



▽同決勝  
 国学院 11-3 宇都宮工  
 足利工 葉権 烏山

▽同決勝  
 国学院 14-8 足利工  
 女子1回戦(準々決勝)

▽同準決勝  
 小山城南 葉権 足利商  
 栃木女 25-2 馬頭

▽同決勝  
 栃木女 11-4 足利女  
 国学院 6-2 小山城南

▽同決勝  
 栃木女 12-0 国学院  
 木院

▽山梨県  
 男子1回戦  
 甲府南 15-11 東洋三  
 甲府工 21-10 韭崎

機山 13-11 都留月  
 谷川 23-3 大工

園芸 17-9 甲府一  
 峡北 10-9 甲府商

▽同準々決勝  
 塩山商 21-5 甲府南  
 棧山 14-0 甲府工

園芸 21-4 谷村  
 日川 25-3 峡北

▽同準決勝  
 塩山商 20-6 棧山  
 日川 9-6 園芸

▽同決勝  
 塩山商 16-8 日川  
 女子準々決勝(1回戦)

甲府二 7-2 園芸  
 日川 15-1 峡北  
 塩山商 6-3 一商

▽同準決勝  
 山梨 シードによる不戦勝  
 山梨 11-6 甲府二  
 日川 8-6 塩山商

▽同決勝  
 山梨 8-6 日川

▽千葉県  
 男子予選ラウンド  
 木更津 33-9 清水  
 佐原 17-7 小金

▽同決勝リーグ  
 佐原 26-16 木更津  
 鶴舞 8-5 小金

木更津 23-15 小舞  
 佐原 15-11 小金  
 鶴舞 22-11 木更津

【順位】①佐原3戦全勝②鶴舞2勝1敗③木更津1勝2敗④小金3敗

女子決勝リーグ  
 昭和学院 12-6 八千代  
 昭和学院 10-1 八千代

佐原女 8-4 八千代  
 佐原女 21-1 八千代  
 八千代 14-4 国分

昭和学院 6-5 佐原女  
 【順位】①昭和学院3戦全勝②佐原女2勝1敗③八千代1勝2敗④国分3敗

▽群馬県  
 男子決勝  
 富岡 15-7 甘楽農  
 女子決勝  
 高崎市女 9-8 前橋市女

▽東京都  
 (男女とも代表2校)  
 男子決勝リーグA組  
 中大附属 27-4 錦城  
 都二商 12-8 久留米

都二商 17-5 錦城  
 中大附属 26-4 都二商  
 中大附属 30-4 久留米

錦城 17-10 久留米  
 ①中大附属②都二商③錦城④久留米

留米  
 参考記録  
 明星 30-6 久留米  
 明星 26-10 錦城

明星 22-9 都二商  
 中大附属 18-12 明星  
 (注)昨年度優勝の明星高はこの東京予選の結果に係なく、シード校として、本大会に参加する。

男子決勝リーグB組  
 国立 15-7 葛西工  
 神代 24-7 都三商

神代 13-10 国立  
 都三商 14(分)14 葛西工  
 国立 19-16 都三商

神代 14-6 葛西工  
 ①神代②国立③葛西工④都三商  
 女子決勝リーグ  
 佼成学園 4(分)4 桜水商

菊華 9-5 都五商  
 小平 5-1 神代  
 佼成学園 9-5 菊華  
 小五商 6-5 桜水商

都五商 7-4 神代  
 菊華 13-11 都五商  
 桜水商 7(分)7 都五商

小平 5-3 佼成学園  
 小五商 10-5 菊華  
 桜水商 9-5 神代

佼成学園 6-4 都五商  
 小五商 12-5 都五商  
 桜水商 7-6 菊華

佼成学園 7-6 神代  
 ①小平、②佼成学園、③桜水商、④菊華、⑤都五商、⑥神代

▽静岡県  
 男子1回戦  
 二俣 25-2 沼津工

▽同2回戦  
 清水商 23-4 春野  
 賀賀 23-21 天竜林業

富士 24-9 静岡工  
 静岡東 28-2 吉原商  
 三島南 15-13 静岡農

裾野 15-14 清水東  
 御殿場 20-8 沼津東  
 浜松南 24-5 二俣

▽同準々決勝  
 清水商 20-9 気賀  
 静岡東 25-4 富士

三島南 25-4 裾野  
 静岡東 25-4 富士

▽同準決勝  
 清水商 20-9 気賀  
 静岡東 25-4 富士

三島南 25-4 裾野  
 静岡東 25-4 富士

▽同準決勝  
 浜松南 13-7 静岡東  
 清水商 25-14 三島南  
 浜松南 25-14 三島南

▽同決勝  
 清水商 13-8 浜松南

女子1回戦  
 沼津女 9-7 藤枝西  
 清水女 10-4 浜松南

▽同準々決勝  
 静岡城北 17-5 沼津女  
 清水西 12-6 二俣

吉原 12-1 御殿場  
 清水商 10-2 清水女  
 静岡城北 9-7 清水西

静岡城北 8-6 吉原  
 清水商 7-5 静岡城北

▽同決勝  
 静岡城北 8-6 吉原

▽愛知県  
 (男女とも代表2校)  
 男子決勝リーグ  
 桜台 17-14 中京

豊橋商 14(分)14 名城大附属  
 桜台 15-13 名城大附属  
 中京 17-8 豊橋商

豊橋商 20-14 桜台  
 中京 14-4 名城大附属  
 【順位】①中京2勝1敗(得45、失29)②桜台2勝1敗(得46、失47)③豊橋商2勝1敗(得42、失44)④名城大附属3敗

女子決勝リーグ  
 名女商 8-6 高蔵女商  
 淑徳 9-6 蒲郡

名女商 8-6 高蔵女商  
 淑徳 9-6 蒲郡

名女商 8-6 高蔵女商  
 淑徳 9-6 蒲郡

高蔵女商 14—4 蒲 郡  
 名女商 10—9 淑 徳  
 淑 徳 7—6 高蔵女商  
 名女商 19—6 蒲 郡  
 【順位】①名古屋女商3戦全勝②  
 淑徳2勝1敗③高蔵女商1勝2敗  
 ④蒲郡3敗

▽同2回戦  
 加 納 9—0 岐阜南  
 大垣南 6—5 鶯 谷  
 本 巢 8—6 益 田  
 【順位】①加納2勝②大垣南1勝  
 1敗③本巢2敗

▽同2回戦  
 加 納 17—9 斐 太 実  
 多治見工 17—3 岐阜南  
 岐 山 21—3 大 垣  
 益 田 14—11 木 破  
 大垣南 13—12 大垣北  
 岐阜西工 7—4 岐阜北  
 【同3回戦】  
 加 納 14—4 多治見北  
 岐 山 13—6 益 田  
 岐阜西工 15—10 大垣南

▽同決勝リーグ  
 加 納 13—4 岐阜西工  
 岐 山 7—5 岐阜西工  
 加 納 9—7 岐 山  
 【順位】①加納2勝②岐山1勝1  
 敗③岐阜西工2敗

▽女子予選トーナメント1回戦  
 岐阜南 6—3 斐 太  
 大垣南 20—6 羽島柳津  
 鶯 谷 8—1 大 垣  
 本 巢 棄 権 養 老 女  
 益 田 22—3 大垣北

▽同2回戦  
 加 納 11—3 本 巢  
 大垣南 11—4 本 巢  
 加 納 8—4 大垣南  
 【順位】①加納2勝②大垣南1勝  
 1敗③本巢2敗

北 信 越

▽同2回戦  
 加 納 9—0 岐阜南  
 大垣南 6—5 鶯 谷  
 本 巢 8—6 益 田  
 【順位】①上田3戦全勝②坂城2  
 勝1敗③北佐久農1勝2敗④屋代  
 3敗

▽女子決勝リーグ  
 小 諸 商 27—2 上田城南  
 北佐久農 9—4 松本美須丘  
 小 諸 商 31—3 松本美須丘  
 上田城南 13—4 北佐久農  
 小 諸 商 25—4 北佐久農  
 上田城南 12—4 松本美須丘  
 【順位】①小諸商3戦全勝②上田  
 城南2勝1敗③北佐久農1勝2敗  
 ④松本美須丘3敗

▽同準決勝  
 石川県工 12—10 金沢商  
 泉 丘 10(分)10津 幡  
 星 稜 10—7 金沢市工  
 小松工 11—10 松任農  
 羽 咋 16—9 二 水  
 【同準々決勝】  
 金沢工大附 11—9 星 稜  
 泉 丘 12—9 松 陵 工  
 石川県工 22—10 羽 咋  
 小 松 20—5 小松工

▽同準決勝  
 石川県工 13—7 小 松  
 泉 丘 11—10 金沢工大附  
 【同決勝】  
 石川県工 18—11 泉 丘  
 ▼女子準々決勝(11回戦)  
 羽 咋 8—7 金沢商  
 松 任 8—5 星 稜  
 明 徳 18—7 珠州実

▽同準決勝  
 石川県工 13—7 小 松  
 泉 丘 11—10 金沢工大附  
 【同決勝】  
 石川県工 18—11 泉 丘  
 ▼女子準々決勝(11回戦)  
 羽 咋 8—7 金沢商  
 松 任 8—5 星 稜  
 明 徳 18—7 珠州実

▽同準決勝  
 石川県工 12—10 金沢商  
 泉 丘 10(分)10津 幡  
 星 稜 10—7 金沢市工  
 小松工 11—10 松任農  
 羽 咋 16—9 二 水  
 【同準々決勝】  
 金沢工大附 11—9 星 稜  
 泉 丘 12—9 松 陵 工  
 石川県工 22—10 羽 咋  
 小 松 20—5 小松工

▽同準決勝  
 石川県工 13—7 小 松  
 泉 丘 11—10 金沢工大附  
 【同決勝】  
 石川県工 18—11 泉 丘  
 ▼女子準々決勝(11回戦)  
 羽 咋 8—7 金沢商  
 松 任 8—5 星 稜  
 明 徳 18—7 珠州実

▽同準決勝  
 石川県工 13—7 小 松  
 泉 丘 11—10 金沢工大附  
 【同決勝】  
 石川県工 18—11 泉 丘  
 ▼女子準々決勝(11回戦)  
 羽 咋 8—7 金沢商  
 松 任 8—5 星 稜  
 明 徳 18—7 珠州実

▽同準決勝  
 石川県工 13—7 小 松  
 泉 丘 11—10 金沢工大附  
 【同決勝】  
 石川県工 18—11 泉 丘  
 ▼女子準々決勝(11回戦)  
 羽 咋 8—7 金沢商  
 松 任 8—5 星 稜  
 明 徳 18—7 珠州実

▽同準決勝  
 石川県工 13—7 小 松  
 泉 丘 11—10 金沢工大附  
 【同決勝】  
 石川県工 18—11 泉 丘  
 ▼女子準々決勝(11回戦)  
 羽 咋 8—7 金沢商  
 松 任 8—5 星 稜  
 明 徳 18—7 珠州実

▽同準決勝  
 石川県工 13—7 小 松  
 泉 丘 11—10 金沢工大附  
 【同決勝】  
 石川県工 18—11 泉 丘  
 ▼女子準々決勝(11回戦)  
 羽 咋 8—7 金沢商  
 松 任 8—5 星 稜  
 明 徳 18—7 珠州実

▽同準決勝  
 石川県工 13—7 小 松  
 泉 丘 11—10 金沢工大附  
 【同決勝】  
 石川県工 18—11 泉 丘  
 ▼女子準々決勝(11回戦)  
 羽 咋 8—7 金沢商  
 松 任 8—5 星 稜  
 明 徳 18—7 珠州実

▽B組  
 那 賀 16—9 御 坊  
 那 賀 20—5 新 宮  
 御 坊 14—10 新 宮  
 【同決勝】  
 御 坊 10—9 和歌山商  
 那 賀 29—16 桐 蔭  
 ▼同決勝  
 那 賀 19—6 御 坊  
 ▼女子決勝リーグ  
 粉 河 4—2 貴 和  
 御坊商工 6—0 和歌山商  
 粉 河 4—1 御坊商工  
 貴 和 5—4 和歌山商  
 貴 和 10—9 御坊商工  
 粉 河 6—5 和歌山商  
 【順位】①粉河3戦3勝②貴和2  
 勝1敗③御坊商工1勝2敗④和歌  
 山商3敗

▽同準決勝  
 石川県工 13—7 小 松  
 泉 丘 11—10 金沢工大附  
 【同決勝】  
 石川県工 18—11 泉 丘  
 ▼女子準々決勝(11回戦)  
 羽 咋 8—7 金沢商  
 松 任 8—5 星 稜  
 明 徳 18—7 珠州実

▽同準決勝  
 石川県工 13—7 小 松  
 泉 丘 11—10 金沢工大附  
 【同決勝】  
 石川県工 18—11 泉 丘  
 ▼女子準々決勝(11回戦)  
 羽 咋 8—7 金沢商  
 松 任 8—5 星 稜  
 明 徳 18—7 珠州実

▽同準決勝  
 石川県工 13—7 小 松  
 泉 丘 11—10 金沢工大附  
 【同決勝】  
 石川県工 18—11 泉 丘  
 ▼女子準々決勝(11回戦)  
 羽 咋 8—7 金沢商  
 松 任 8—5 星 稜  
 明 徳 18—7 珠州実

近 畿

▽同準決勝  
 石川県工 13—7 小 松  
 泉 丘 11—10 金沢工大附  
 【同決勝】  
 石川県工 18—11 泉 丘  
 ▼女子準々決勝(11回戦)  
 羽 咋 8—7 金沢商  
 松 任 8—5 星 稜  
 明 徳 18—7 珠州実

▽同準決勝  
十津川 8-4 生駒

▽……兵庫県

▽男子1回戦  
明石南 11-7 市神港  
柏原 18-13 竜野

県工 19-11 明石  
県工 18-14 武庫石

甲陽 20-15 明石商  
市神工 21-7 小野工

▽同2回戦  
滝川 26-3 明石南  
鈴蘭台 22-18 柏原

甲陽 35-8 東播工  
甲陽 1-0 県立兵庫

県商 19-12 尼崎工  
村野工 21-13 報徳学園

三田 16-14 西宮東  
御影工 24-6 市神工

▽同準々決勝  
滝川 32-8 村野工  
県工 30-13 鈴蘭台

県商 16-8 甲陽  
御影工 15-9 三田

▽同準決勝  
滝川 22-17 県工  
御影工 19-9 県商

▽同決勝  
滝川 23-14 御影工  
女子1回戦

県工 13-0 佐用  
明石商 12-3 須摩女

西宮東 4-0 飾摩  
夙川 12-0 飾摩

明石 12-5 鈴蘭台

▽同準々決勝  
甲子園学院 10-4 県工

県崎 14-2 明石商  
明石南 13-2 西宮東

明石 10-5 明石  
▽同準決勝

甲子園学院 6-3 県崎  
夙川 10-4 明石南

▽同決勝  
甲子園学院 7-4 夙川

甲子園学院 7-4 夙川

甲子園学院 7-4 夙川

甲子園学院 7-4 夙川

中国

▽……岡山県

▽男子準決勝リーグA組  
津山商 12-6 児島  
倉敷商 12-5 津山商

倉敷商 21-8 児島  
▽同B組

関西 14(分) 14 天  
玉野 10-9 関西

天城 17-8 玉野  
▽同C組

矢掛 9(分) 9 落合  
矢掛 19-9 落合

操山 10-9 落合  
▽同決勝リーグ

倉敷商 15-10 天城  
倉敷商 13(分) 13 矢掛

矢掛 17-11 天城  
【順位】①倉敷商3勝1分(準決勝)

②矢掛2勝1分(準決勝)

③天城1勝2敗1分

④矢掛1勝2敗1分

⑤天城1勝2敗1分

⑥矢掛1勝2敗1分

⑦天城1勝2敗1分

⑧矢掛1勝2敗1分

▽女子決勝リーグ  
真備 16-7 津山商  
青陵 6-5 井原

真備 6-4 青陵  
井原 10-9 津山商

真備 14-2 井原  
真備 5-3 青陵

津山商 5-3 青陵  
【順位】①真備3勝2勝1勝2

敗(得13、失16)②津山商1勝2

敗(得21、失29)④井原1勝2敗

(得17、失29)

▽……広島県

▽男子1回戦 (男女とも代表2校)

尾道 20-5 呉商  
呉工 21-10 松本商

呉港 11-4 白木  
呉進 18-14 宮原

盈進 18-14 宮原  
▽同準々決勝

広田 22-5 尾道  
呉三津田 21-11 呉工

三原工 21-9 呉港  
修道 17-12 盈進

三原工 17-12 盈進  
▽同準決勝

広田 22-10 呉三津田  
三原工 10-7 修道

三原工 10-7 修道  
▽同決勝

広田 21-18 三原工  
女子1回戦(準々決勝)

宮原 8-5 白木  
広島一女 4-3 呉商

南徳 21-0 甘日市  
山陽女 シードによる不戦勝

山陽女 シードによる不戦勝  
▽同準決勝

山陽女 シードによる不戦勝

山陽女 シードによる不戦勝

山陽女 シードによる不戦勝

山陽女 シードによる不戦勝

山陽女 シードによる不戦勝

山陽女 シードによる不戦勝

山陽女 17-2 宮原  
広島一女 5-4 進徳

山陽女 8-3 広島一女商  
▽同決勝

山口中央 16-11 下関西  
高水 11-9 徳山商

岩国商 不戦勝  
▽同準決勝

徳山 10-5 山口中央  
岩国商 12-3 高水

岩国商 12-3 高水  
▽同決勝

徳山 7-6 岩国商  
▽……島根県

▽男子1回戦  
南陽工 16-5 岩国商  
小野田工 17-8 徳山

下関中央工 19-4 南陽工  
宇部工 16-13 下関西

下関工 26-9 高森  
下関工 16-11 野田学園

下関工 20-4 早鞆  
防府工 16-7 高水

岩国工 19-7 下関一  
山工 7-3 小野田工

山工 7-3 小野田工  
▽同準々決勝

下関中央工 14-4 宇部工  
下関工 13-10 岩国工

防府工 9-7 下松工  
山口工 10-9 岩国工

山口工 10-9 岩国工  
▽同準決勝

下関中央工 9-2 下関工  
防府商 7(分) 7 山口

防府商 7(分) 7 山口  
抽せんで防府商の勝ち

下関中央工 16-6 防府商  
下関中央工 16-6 防府商

女子1回戦  
防府 9-5 岩国

山口中央 13-3 高森  
野田学園-宇部女は両校棄権

野田学園-宇部女は両校棄権  
▽同準々決勝

徳山 12-4 防府

徳山 12-4 防府

徳山 12-4 防府

徳山 12-4 防府

徳山 12-4 防府

山口中央 16-11 下関西  
高水 11-9 徳山商

岩国商 不戦勝  
▽同準決勝

徳山 10-5 山口中央  
岩国商 12-3 高水

岩国商 12-3 高水  
▽同決勝

徳山 7-6 岩国商  
▽……島根県

▽男子1回戦  
南陽工 16-5 岩国商  
小野田工 17-8 徳山

下関中央工 19-4 南陽工  
宇部工 16-13 下関西

下関工 26-9 高森  
下関工 16-11 野田学園

下関工 20-4 早鞆  
防府工 16-7 高水

岩国工 19-7 下関一  
山工 7-3 小野田工

山工 7-3 小野田工  
▽同準々決勝

下関中央工 14-4 宇部工  
下関工 13-10 岩国工

防府工 9-7 下松工  
山口工 10-9 岩国工

山口工 10-9 岩国工  
▽同準決勝

下関中央工 9-2 下関工  
防府商 7(分) 7 山口

防府商 7(分) 7 山口  
抽せんで防府商の勝ち

下関中央工 16-6 防府商  
下関中央工 16-6 防府商

女子1回戦  
防府 9-5 岩国

山口中央 13-3 高森  
野田学園-宇部女は両校棄権

野田学園-宇部女は両校棄権  
▽同準々決勝

徳山 12-4 防府

徳山 12-4 防府

徳山 12-4 防府

徳山 12-4 防府

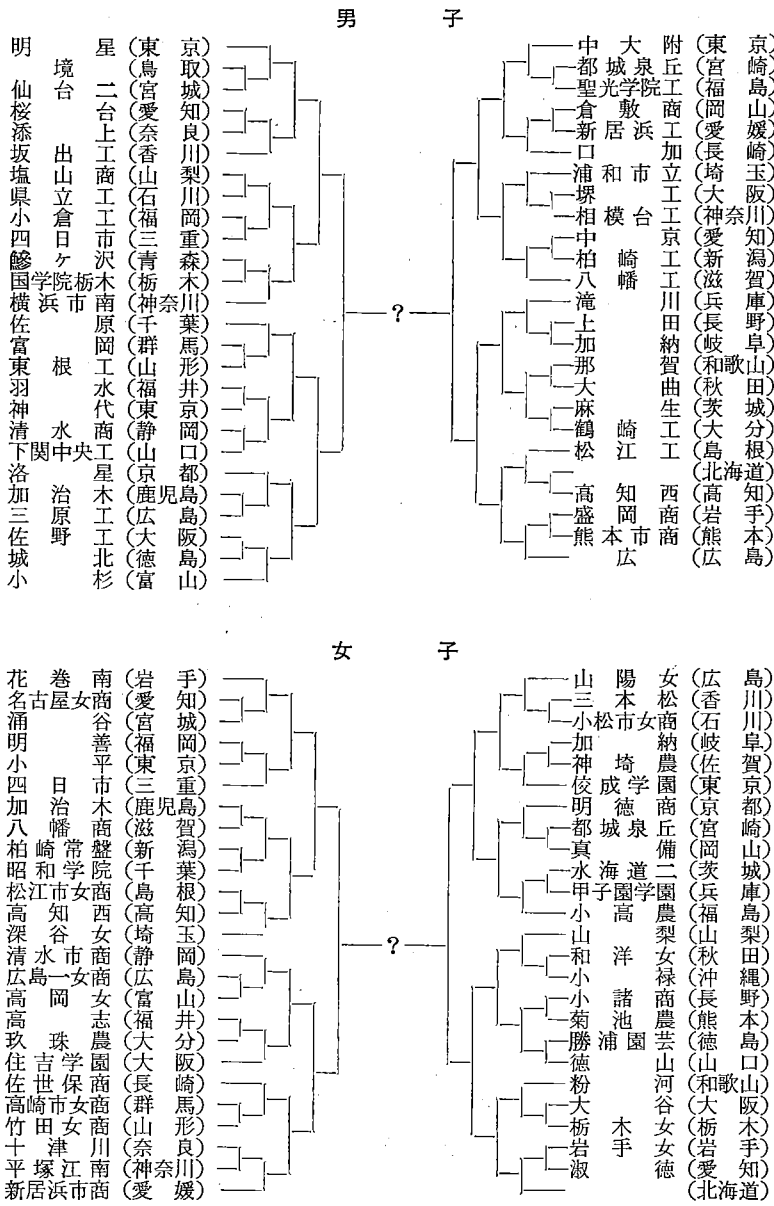
徳山 12-4 防府

徳山 12-4 防府

徳山 12-4 防府

|        |             |       |
|--------|-------------|-------|
| ▽同決勝   | 三本松 13   11 | 香川    |
| ▽同準決勝  | 坂出工 15   7  | 高松一   |
| ▽同準決勝  | 三本松 15   7  | 高松工芸  |
| 香川     | 51   1      | 丸電    |
| 高松一    | 30   6      | 多度津水産 |
| 坂出工    | 25   5      | 土庄    |
| ▽同準決勝  | 丸電 12   9   | 多度津工  |
| 多度津水産  | 22   14     | 木田    |
| ▽男子1回戦 | 香川県         |       |
| ▽同決勝   | 新居浜商 11   2 | 土居    |
| 土居     | 9   3       | 大洲農   |
| ▽同準決勝  | 新居浜商 10   2 | 新居浜西  |
| 新居浜西   | 10   3      | 今治南   |
| 大洲農    | 7   5       | 東温    |
| 土居     | 11   0      | 精華    |
| ▽同準決勝  | 新居浜商 14   1 | 松山商   |
| 新居浜西   | 10   3      | 今治南   |
| 東温     | 22   3      | 明德    |
| ▽同準決勝  | 今治南 13   4  | 新居浜東  |
| 松山商    | 17   4      | 今治西   |
| ▽女子1回戦 | 新居浜工 25   7 | 新居浜商  |
| 新居浜工   | 13   8      | 松山東   |
| 新居浜工   | 19   7      | 松山商   |
| ▽同決勝   | 新居浜工 13   8 | 松山東   |
| 松山商    | 13   11     | 今治工   |
| 松山東    | 13   11     | 今治工   |
| 新居浜商   | 15   8      | 松山北   |

第19回全日本高校選手権組み合わせ (6月29日広島にて決定)



九分県

|        |            |      |
|--------|------------|------|
| ▽女子準決勝 | 坂出工 16   7 | 三本松  |
| ▽女子準決勝 | 三本松 13   5 | 香川   |
| ▽女子準決勝 | 観音寺商 8   7 | 高松女商 |
| ▽同決勝   | 三本松 5   0  | 観音寺商 |

大分県

|          |             |        |
|----------|-------------|--------|
| ▽女子決勝リーグ | 鶴崎工 13   6  | 大分東    |
| ▽女子決勝リーグ | 鶴崎工 18   11 | 大分商    |
| ▽女子決勝リーグ | 大分東 17   14 | 大分商    |
| ▽女子決勝リーグ | 勝1敗3 大分商 2勝 | 大分東 1勝 |
| ▽女子決勝リーグ | 勝1敗3 大分商 2勝 | 大分東 1勝 |
| ▽女子決勝リーグ | 大分東 7   3   | 青山     |
| ▽女子決勝リーグ | 大分東 6   5   | 青山     |
| ▽女子決勝リーグ | 大分東 10   1  | 青山     |
| ▽女子決勝リーグ | 大分東 7   3   | 青山     |
| ▽女子決勝リーグ | 大分東 1   3   | 青山     |
| ▽女子決勝リーグ | 大分東 1   3   | 青山     |

佐賀県 (女子のみ)

|          |           |       |
|----------|-----------|-------|
| ▽女子選ラウンド | 清和 25   0 | 伊万里学園 |
| ▽女子選ラウンド | 清和 17   0 | 佐賀女   |
| ▽女子選ラウンド | 清和 22   0 | 佐賀女   |
| ▽女子選ラウンド | 清和 14   2 | 神埼農   |
| ▽女子選ラウンド | 清和 10   6 | 佐賀農   |
| ▽女子選ラウンド | 清和 8   0  | 伊万里学園 |
| ▽女子選ラウンド | 清和 15   1 | 伊万里学園 |
| ▽女子選ラウンド | 清和 9   3  | 伊万里学園 |
| ▽女子選ラウンド | 清和 13   3 | 嬉野商   |

北海道代表は男女共 6月30日決定

|       |           |     |
|-------|-----------|-----|
| ▽女子決勝 | 清和 11   3 | 嬉野商 |
| ▽女子決勝 | 清和 10   4 | 佐賀東 |
| ▽女子決勝 | 清和 12   6 | 嬉野商 |
| ▽女子決勝 | 清和 17   0 | 嬉野商 |
| ▽女子決勝 | 清和 10   6 | 佐賀東 |
| ▽女子決勝 | 清和 12   6 | 佐賀東 |
| ▽女子決勝 | 清和 10   6 | 佐賀東 |
| ▽女子決勝 | 清和 11   3 | 佐賀東 |
| ▽女子決勝 | 清和 10   4 | 佐賀東 |
| ▽女子決勝 | 清和 11   3 | 佐賀東 |

# ボールの保持時間と得点の関係 (上)

～埼玉国体ハンドボールから～

高橋 健夫

(日本協会普及委員)

目的 本研究は、ハンドボールのゲームにあらわれた結果から、ボールの保持時間と得点の関係、攻撃回数(ボールの保持回数)と勝敗の関係さらに得点とロスタイムの関係を考察して、チームの練習、ゲームの運営、作戦面に役立たせたいという意図にたっておこなったものである。

方法 各ゲーム、チーム別にストップウォッチを用意して、チーム別ボール保持の時間の計測をした。また攻撃回数(ボールの保持回数)とシュートについては、チェックによってその回数をしらべた。

## I 結果と考察

### ① ボールの保持時間と得点との関係

第22回国民体育大会ハンドボール競技男女一般、高校および教員の決勝ゲームと、その他12のゲームにあらわれた結果をみると、表1のようにになっている。

これによると、高校決勝戦(明星高校-桜台高校)一般準決勝(KK三景-住友化学)教員決勝戦(大阪イーグルス-埼玉教員)の3ゲームをのぞいては何れも勝チームが敗チームよりボール保持時間の少ない結果となっている。

さらにこの時間を得点との関連によってみるために1点に対する比率にしてみると、表2のようになり、教員決勝のゲームをのぞいた他は何れも勝チームの率が高くなっていることがしられる。

この表の平均値でこの率の比較をしてみると男女とも敗チームは勝チームのほぼ3倍の時間を要したことになる。

また、もっとも差の大きいものをとりあげてみると、一般男子の大崎電気-熊本ドンキーズのゲームで、得点の27:9の3倍に対して保持時間の率は27'2:3'6"2で何と1点を得るためについてやした時間は実に6.8倍ということになる。次に差のある教員の埼玉教員-山口教員のゲームでも、得点の2.4倍に対して、約6.5倍の高い値を示している。

唯一の例外としてあらわれている教員決勝の大阪イーグルス-埼玉教員のゲームの内容を更に分析してみると、前半大阪の得点8、1点に対する保持時間1'42"1、埼玉は得点2、1点に対する時間は4'15"2と約2.5倍。後半は逆に埼玉が得点10、所要率は53'0、大阪得点5、所要率の2'25"3となっており、大阪が2.9倍の時間を要している。しかし、この所要率を前半1ゲームの1点に対する所要率と比較してみると、前半2'19"9、後半1'27"1となっており、各チームのそれとの差は { 大阪 前半 37"8 後半 1'08"2 }  
{ 埼玉 -2'31"3 34"1 } で埼玉の前半の攻めに問題がみいだされ、あながち例外とみられない要素もつかみうるわけである。

### ② 勝チーム対敗チームのボールの保持時間の比較

次に、勝敗両チームのゲームの運行について考察してみたい。(表3)

これは、勝チームの記録を基準にして、敗チームとの比較をしたもので持時間については、敗チームが多いときは正数で、少ないときを負数であらわし、得点は逆に勝チームの多いときに正数、少ないときに負数としている。又、1点に対する持時間の平均は、各種別の合計による平均の差であらわしたものであるから表の計算ではあわない。表2を参表されたい。

勝チーム対敗チームのボールの保持時間の比較を各種別にみると、先づ一般男女の勝敗両チームの差が明瞭であることがしられる。つまり一試合平均が、前後半で男子は、8分18秒1、女子は6分44秒0と大差がしめされている。また、得点も男子10.7、女子7.7と大差がついているところからみて、一般チームの力量は、勝チームと敗チームの間には隔絶されたものがあるとみることができよう。

これを更に考察すると、女子では、前半の差より後半の差が56秒3と1分近く増加しているのに、男子では3分28秒2と減少している。ついで1点に対する時間によってみると、女子は2分38秒の増加で、男子は57秒の減となっている。つまり後半になると、女子は体力的に衰えが生じ、敗チームに遅攻プレーが増加するが、男子で

チーム別ボール保持時間比較表

(表1)

|    |         | チーム名     | 勝敗       | 前半       | 得点       | 後半       | 得点       | 合計       | 得点       |    |
|----|---------|----------|----------|----------|----------|----------|----------|----------|----------|----|
| 女  | 高校      | 花巻南高校    | 敗        | 7'39''3  | 2        | 8'42''7  | 1        | 16'22''0 | 3        |    |
|    |         | 栃木女子高校   | 勝        | 8'45''7  | 1        | 5'24''4  | 3        | 14'10''1 | 4        |    |
|    |         | 計        |          | 16'25''0 | 3        | 14'07''1 | 4        | 30'32''1 | 7        |    |
|    | 女子      | 一般       | 大洋デパート   | 勝        | 5'29''0  | 5        | 4'37''0  | 7        | 10'06''0 | 12 |
|    |         |          | 東京重機工業   | 敗        | 9'22''5  | 4        | 10'04''0 | 2        | 19'26''5 | 6  |
|    |         |          | 計        |          | 14'51''5 | 9        | 14'41''0 | 9        | 29'32''5 | 18 |
|    |         | 一般       | 大崎電気工業   | 勝        | 5'45''3  | 7        | 5'40''4  | 10       | 11'25''7 | 17 |
|    |         |          | 全大坂      | 敗        | 8'53''2  | 3        | 9'23''0  | 3        | 18'16''2 | 6  |
|    |         |          | 計        |          | 14'38''5 | 10       | 15'03''4 | 13       | 29'41''9 | 23 |
|    | 一般      | 大洋デパート   | 敗        | 9'20''8  | 2        | 8'29''5  | 1        | 17'50''3 | 3        |    |
|    |         | 田村紡績     | 勝        | 7'40''4  | 4        | 6'08''8  | 5        | 13'49''2 | 9        |    |
|    |         | 計        |          | 17'01''2 | 6        | 14'38''3 | 6        | 31'39''5 | 12       |    |
| 男  | 高校      | 明星高校     | 勝        | 8'13''6  | 5        | 8'24''2  | 5        | 16'37''8 | 10       |    |
|    |         | 岩国工業高校   | 敗        | 11'46''5 | 3        | 10'19''5 | 6        | 22'06''0 | 9        |    |
|    |         | 計        |          | 20'00''1 | 8        | 18'43''7 | 11       | 38'43''8 | 19       |    |
|    |         | 明星高校     | 勝        | 10'01''8 | 7        | 8'20''6  | 9        | 18'22''4 | 16       |    |
|    | 高校      | 桜台高校     | 敗        | 8'30''6  | 4        | 8'57''8  | 4        | 17'28''4 | 8        |    |
|    |         | 計        |          | 18'32''4 | 11       | 17'18''4 | 13       | 35'50''8 | 24       |    |
|    |         | 一般       | 大崎電気     | 勝        | 5'52''2  | 7        | 6'21''7  | 20       | 12'13''9 | 27 |
|    |         |          | 熊本ドンキーズ  | 敗        | 13'54''9 | 6        | 14'00''7 | 3        | 27'55''6 | 9  |
|    | 計       |          |          | 19'47''1 | 13       | 20'22''4 | 23       | 40'09''5 | 36       |    |
|    | KK三景    |          | 勝        | 10'40''8 | 9        | 12'17''4 | 12       | 22'58''2 | 21       |    |
|    | 一般      | 住友化学菊本   | 敗        | 11'24''2 | 6        | 9'55''9  | 8        | 22'20''1 | 14       |    |
|    |         | 計        |          | 22'05''0 | 15       | 22'13''3 | 20       | 44'18''3 | 35       |    |
|    |         | 一般       | 大崎電気     | 勝        | 7'43''4  | 8        | 10'26''5 | 9        | 18'09''9 | 17 |
|    |         |          | 全神奈川     | 敗        | 15'27''2 | 5        | 11'57''8 | 5        | 27'25''0 | 10 |
|    | 計       |          | 23'10''6 | 13       | 22'24''3 | 14       | 45'34''8 | 27       |          |    |
|    | 女子      | 教員       | 埼玉教員ク    | 勝        | 6'17''3  | 7        | 5'29''7  | 17       | 11'47''0 | 24 |
|    |         |          | 山口教員団    | 敗        | 15'40''9 | 5        | 15'57''5 | 5        | 31'38''4 | 10 |
|    |         |          | 計        |          | 21'58''2 | 12       | 21'27''2 | 22       | 43'25''4 | 34 |
| 教員 |         | 大阪イーグルス  | 勝        | 9'12''3  | 14       | 9'43''6  | 17       | 18'55''9 | 31       |    |
|    |         | 福岡教員ク    | 敗        | 11'51''7 | 6        | 9'20''5  | 7        | 21'12''2 | 13       |    |
|    |         | 計        |          | 21'04''0 | 20       | 19'04''1 | 24       | 40'08''1 | 44       |    |
| 員  | 埼玉教員ク   | 敗        | 9'42''4  | 2        | 8'49''6  | 10       | 18'32''0 | 12       |          |    |
|    | 大阪イーグルス | 勝        | 13'35''4 | 8        | 12'56''4 | 5        | 26'32''8 | 13       |          |    |
| 計  |         | 23'18''8 | 10       | 21'46''0 | 15       | 45'04''8 | 25       |          |          |    |

ボール保持時間の1点に対する割合

(勝ちチーム)

(表2)

|    |    | チーム名    | 前半       | 得点       | time/1  | 後半       | 得点       | time/1   | 合計        | 得点    | time/1  |          |    |         |
|----|----|---------|----------|----------|---------|----------|----------|----------|-----------|-------|---------|----------|----|---------|
| 女子 | 高  | 栃木女子高   | 8'45''7  | 1        | 8'45''7 | 5'24''4  | 3        | 1'48''1  | 14'10''1  | 4     | 3'32''5 |          |    |         |
|    | 一般 | 大洋デパート  | 5'29''0  | 5        | 1'05''8 | 4'37''0  | 7        | 39''7    | 10'06''0  | 12    | 50''5   |          |    |         |
|    |    | 大崎電気    | 5'45''3  | 7        | 49''3   | 5'40''4  | 10       | 34''0    | 11'25''7  | 17    | 40''3   |          |    |         |
|    |    | 田村紡績    | 7'40''4  | 4        | 1'55''1 | 6'08''8  | 5        | 1'13''8  | 13'49''2  | 9     | 1'32''1 |          |    |         |
|    | 合計 |         | 27'40''4 | 17       | 1'37''6 | 21'50''6 | 25       | 52''8    | 49'31''0  | 42    | 1'10''7 |          |    |         |
| 平均 |    | 6'55''1 | 4.25     | 5'27''7  |         | 6.25     | 12'22''8 |          | 10.5      |       |         |          |    |         |
| 男子 | 高  | 明星高校    | 8'13''6  | 5        | 1'38''7 | 8'24''2  | 5        | 1'40''8  | 16'37''8  | 10    | 1'39''8 |          |    |         |
|    |    | 〃       | 10'01''8 | 7        | 1'26''0 | 8'20''6  | 9        | 55''6    | 18'22''4  | 16    | 1'03''9 |          |    |         |
|    | 一般 | 住友化学菊本  | 5'52''2  | 7        | 50''3   | 9'00''7  | 13       | 41''6    | 12'13''9  | 27    | 27''2   |          |    |         |
|    |    | 大崎電気    |          | 6'21''7  |         | 20       | 19''1    | 21       |           | 27''2 |         |          |    |         |
|    |    | KK三景    |          | 10'40''8 |         | 9        | 1'11''2  | 12'17''4 |           | 12    | 1'01''5 | 22'58''2 | 21 | 1'05''5 |
|    |    | 大崎電気    |          | 7'43''4  |         | 8        | 57''9    | 10'26''5 |           | 9     | 1'09''6 | 18'09''9 | 17 | 1'04''1 |
|    | 教員 | 埼玉教員    | 6'17''3  | 7        | 53''9   | 5'29''7  | 17       | 19''3    | 11'40''0  | 24    | 29''3   |          |    |         |
|    |    | 大阪イーグルス | 9'12''3  | 14       | 39''5   | 9'43''6  | 17       | 34''3    | 18'55''9  | 31    | 36''6   |          |    |         |
|    |    | 〃       | 13'36''4 | 8        | 1'42''1 | 12'56''4 | 5        | 2'35''3  | 26'32''8  | 13    | 2'02''5 |          |    |         |
|    | 合計 |         | 71'37''9 | 65       | 1'06''1 | 83'00''8 | 107      | 46''5    | 145'30''9 | 159   | 54''9   |          |    |         |
| 平均 |    | 8'57''2 | 8.1      | 9'13''4  |         | 11.8     | 18'11''3 |          | 19.87     |       |         |          |    |         |

(敗チーム)

|    |    | チーム名     | 前半       | 得点       | time/1  | 後半       | 得点       | time/1   | 合計        | 得点      | time/1  |          |    |         |
|----|----|----------|----------|----------|---------|----------|----------|----------|-----------|---------|---------|----------|----|---------|
| 女子 | 高  | 花巻南高校    | 7'39''3  | 2        | 3'49''7 | 8'42''7  | 1        | 8'42''7  | 16'22''0  | 3       | 5'27''3 |          |    |         |
|    | 一般 | 東京重機工業   | 9'22''5  | 4        | 2'20''6 | 10'04''0 | 2        | 5'02''0  | 19'36''5  | 6       | 3'14''4 |          |    |         |
|    |    | 全大阪      | 8'53''2  | 3        | 2'57''7 | 9'23''0  | 3        | 3'07''7  | 18'16''2  | 6       | 3'02''7 |          |    |         |
|    |    | 大洋デパート   | 9'20''8  | 2        | 4'40''4 | 8'29''5  | 1        | 8'29''5  | 17'50''3  | 3       | 5'56''8 |          |    |         |
|    | 合計 |          | 35'15''8 | 11       | 3'12''3 | 35'39''2 | 7        | 5'05''6  | 71'05''5  | 18      | 3'57''0 |          |    |         |
| 平均 |    | 8'34''0  | 2.75     | 8'54''8  |         | 1.75     | 17'05''9 |          | 4.5       |         |         |          |    |         |
| 男子 | 高  | 岩国工業高校   | 11'46''5 | 3        | 3'55''5 | 10'19''5 | 6        | 1'43''2  | 22'06''0  | 9       | 2'27''3 |          |    |         |
|    |    | 桜台高校     | 8'30''6  | 4        | 2'07''7 | 8'57''8  | 4        | 2'14''5  | 17'28''4  | 8       | 2'11''1 |          |    |         |
|    | 一般 | 奈良クラブ    | 13'54''9 | 6        | 2'19''2 | 10'19''3 | 12       | 51''6    | 27'55''6  | 9       | 3'06''2 |          |    |         |
|    |    | 熊本ドンキーズ  |          | 14'00''7 |         | 3        | 4'40''2  | 14       |           | 3'06''2 |         |          |    |         |
|    |    | 住友化学菊本   |          | 11'24''2 |         | 6        | 1'54''0  | 9'55''9  |           | 8       | 1'14''5 | 22'20''1 | 14 | 1'35''7 |
|    |    | 全神奈川     |          | 15'27''2 |         | 5        | 3'05''4  | 11'57''8 |           | 5       | 2'23''5 | 27'25''0 | 10 | 2'44''4 |
|    | 教員 | 山口教員団    | 15'40''9 | 5        | 3'08''2 | 15'57''5 | 5        | 3'11''5  | 31'38''4  | 10      | 3'09''8 |          |    |         |
|    |    | 福岡教員ク    | 11'51''7 | 6        | 1'58''6 | 9'20''5  | 7        | 1'20''1  | 21'12''2  | 13      | 1'37''9 |          |    |         |
|    |    | 埼玉教員ク    | 9'42''4  | 2        | 4'51''2 | 8'49''6  | 10       | 53''0    | 18'32''0  | 12      | 1'32''7 |          |    |         |
|    | 合計 |          | 98'18''4 | 37       | 2'39''4 | 99'38''6 | 60       | 1'39''6  | 188'37''7 | 85      | 2'34''3 |          |    |         |
| 平均 |    | 12'17''3 | 4.63     | 11'04''3 |         | 6.67     | 23'34''7 |          | 10.83     |         |         |          |    |         |

は得点に関係なく速攻プレーの応しゆうで終始される傾向をしめしているのではないかと考えられる。

次に教員チームの試合の結果をみると、平均値では一般男子と同様な傾向を見出すことができるが、大阪対埼玉の特別な値をしめしているゲーム記録があるので、結論を見出すわけにはいかない。

又、高校では数が少ないが、男女3試合の5チームのゲーム運び、体力差はほとんどみられない。

以上の結果から、当然のことながら、ハンドボールの攻撃は、速攻を主体としたチームが、遅攻を主体としたチームより優位であることは立証づけられよう。

(ただしこれらは冒頭に述べたように、第22回国体の試合の中の僅か13試合の結果についてのものであるから決定づけることはさけない。)

(以下次号)

勝チーム対敗チームのボール保持時間比較

(表3)

| 女    | 対戦チーム名       | 前半        | 得点   | time/1   | 後半        | 得点   | time/1    | 合計        | 得点   | time/1   |
|------|--------------|-----------|------|----------|-----------|------|-----------|-----------|------|----------|
| 高    | 栃木女高-花巻高     | -1'06''/4 | -1   | 4'56''/0 | 3'18''/3  | 2    | 6'54''/6  | 2'11''/9  | 1    | 1'54''/8 |
| 一般   | 大崎電気-東京重機    | 3'53''/6  | 1    | 1'14''/8 | 5'27''/0  | 5    | 4'22''/3  | 9'20''/5  | 6    | 2'23''/9 |
|      | 大崎電気-全大阪     | 3'07''/9  | 4    | 2'08''/4 | 3'42''/6  | 7    | 2'33''/7  | 6'50''/5  | 11   | 2'22''/4 |
|      | 田村紡績-大洋デパート  | 1'40''/4  | 2    | 2'45''/3 | 2'20''/7  | 4    | 7'15''/7  | 4'01''/1  | 6    | 4'24''/8 |
|      | 合計           | 8'41''/8  | 7    | 2'02''/9 | 11'30''/3 | 16   | 4'45''/9  | 20'12''/1 | 23   | 3'45''/0 |
|      | 平均           | 2'53''/9  | 2.3  |          | 3'50''/1  | 5.3  |           | 6'44''/0  | 7.7  |          |
| 女子合計 |              | 7'35''/4  | 6    | 1'34''/7 | 13'48''/6 | 18   | 4'12''/8  | 21'34''/5 | 24   | 2'46''/3 |
| " 平均 |              | 1'55''/1  | 1.5  |          | 3'27''/1  | 4.5  |           | 4'43''/1  | 6    |          |
| 男    | 対戦チーム名       | 前半        | 得点   | time/1   | 後半        | 得点   | time/1    | 合計        | 得点   | time/1   |
| 高校   | 明星高校-岩国工高    | 3'32''/9  | 2    | 2'16''/6 | 1'55''/3  | -1   | 2''/4     | 5'28''/2  | 1    | 47''/5   |
|      | " -桜台高       | -1'31''/2 | 3    | 41''/7   | 37''/2    | 5    | 18''/9    | -54''/0   | 8    | 1'07''/2 |
|      | 合計           | 2'01''/7  | 5    | 1'28''/7 | 2'32''/5  | 4    | 1''/1     | 4'34''/2  | 9    | 1'02''/3 |
|      | 平均           | 1'00''/9  | 2.5  |          | 1'16''/3  | 2    |           | 2'17''/1  | 4.5  |          |
| 一般   | 住友化学-奈良クラブ   |           |      |          | 1'18''/6  | 1    | 10''/0    |           |      |          |
|      | 大崎電気-熊本ドンキーズ | 8'02''/7  | 1    | 1'03''/9 | 7'39''/0  | 1.7  | 4'21''/1  | 15'41''/7 | 18   | 2'39''/0 |
|      | KK三景-住友化学    | 43''/4    | 3    | 42''/8   | -2'21''/5 | 4    | 13''/0    | -2''/6    | 7    | 30''/2   |
|      | 大崎電気-全神奈川    | 7'43''/8  | 3    | 2'10''/3 | 1'31''/3  | 4    | 1'13''/9  | 9'15''/1  | 7    | 1'40''/3 |
|      | 合計           | 16'29''/9 | 7    | 2'26''/5 | 8'07''/4  | 26   | 1'29''/5  | 24'54''/2 | 32   | 1'36''/5 |
|      | 平均           | 5'30''/1  | 2.3  |          | 2'01''/9  | 6.5  |           | 8'18''/1  | 10.7 |          |
| 教員   | 埼玉教員-山口教員    | 9'23''/6  | 2    | 2'14''/3 | 10'27''/8 | 12   | 2'52''/2  | 19'58''/4 | 14   | 2'40''/5 |
|      | 大阪イーグルス-福岡教員 | 2'39''/4  | 8    | 1'19''/1 | -23''/1   | 10   | 45''/8    | 2'16''/3  | 18   | 1'01''/3 |
|      | " -埼玉教員      | -3'54''/0 | 6    | 3'69''/1 | -4'06''/8 | -5   | -1'42''/3 | -8'00''/8 | 1    | 29''/8   |
|      | 合計           | 8'09''/0  | 18   | 2'14''/1 | 5'57''/9  | 17   | 38''/6    | 14'13''/9 | 33   | 1'04''/0 |
|      | 平均           | 2'43''/0  | 5.3  |          | 1'59''/3  | 5.7  |           | 4'44''/6  | 11   |          |
| 男子合計 |              | 26'39''/6 | 28   | 1'33''/3 | 16'37''/8 | 47   | 53''/1    | 43'06''/8 | 73   | 1'39''/0 |
| " 平均 |              | 3'20''/1  | 3.43 |          | 1'50''/9  | 5.13 |           | 5'23''/4  | 9.12 |          |



**各地の記録** (寄稿 歓迎)

**岐阜県で実業団選手権**

▼第1回岐阜県実業団選手権(5月・大洋紡)

▽男子決勝

常盤工業 24(1014)3 日本耐酸

▽女子決勝

大洋紡 18(811)2 3 豊田紡岐

三原工、広を破る

▼第21回広島県高校総体ハンドボール(6月・甘日市高)

▽男子準々決勝

広島 33-10 呉 港

呉 工 23-21 修 道

三原工 37-9 呉 商

同準決勝 17-10 呉 工

三原工 27-16 宮 原

同3位決定戦 28-17 宮 原

同決勝 三原工 16(7918)14 広

三原工は初優勝

▽女子準々決勝

山陽女 21-4 豊 栄

宮 原 9-6 白 木

進 徳 9-4 呉 木

同準決勝 山陽女 19-4 宮 原

進 徳 5-3 広島一女商

▽同3位決定戦 広島一女商 8-1 宮 原

同決勝 山陽女 17(815)3 8 進 徳

山陽女子高は9連勝

広島、社会人は三菱

▽広島県社会人選手権(6月・広島商大) 男子のみ

▽1回戦 高商大 18-17 呉 造船

日新製鋼 34-18 広島教育団

日本鋼管福 24-5 中国工業

山 準決勝 三菱レイヨ 35-10 盈 進

日本鋼管福 22-11 日新製鋼

山 決勝 三菱レイ 24(1410)8 12 福山

女子で三菱鉛筆勝つ

▼第21回都民体育大会ハンドボール競技(6月・駒沢) 一般のみ

▽男子準決勝 大崎電気 17-7 八王子市

三 景 18-13 千代田印刷

同3位決定戦 千代田印刷 不戦勝 八王子市

機製造

同決勝 大崎電気 24-18 三 景

機製造

機製造

機製造

機製造

▽女子準決勝 大崎電気 11-5 東京重機

三菱鉛筆 12-5 大崎電二軍

同3位決定戦 東京重機 13-9 大崎電二軍

▽決勝 三菱鉛筆 9-5 大崎電気

▼第2回東京城北地区連盟春季トナメント(6月・井草高ほか)

▽一般男子決勝 陵 東ク 21-11 波 多ク

▽女子(高校・一般) 決勝 小平 高 3-1 佼成学園高

▽高校男子決勝 中大付 20-12 神代 A

中大付 20-12 神代 A

**地方協会告知板**

**岐阜実連が新たに発足**

岐阜県実業団連盟が新たに発足した。主要役員次のとおり

▽会長 藤田武雄(近江絹糸) 理事 長 峰岸正之(揖斐川電工)

▽常任理事 吉田之、三浦満男 平沢茂▽会計 赤堀努▽監事 川村育男(二村化学)

川村育男(二村化学)

川村育男(二村化学)

川村育男(二村化学)

川村育男(二村化学)

川村育男(二村化学)

川村育男(二村化学)

**都協会、区単位協会組織へ**

東京都協会では今年中に都内に区市郡を単位とした地区協会を組織して発足させることになり関係者に推進を要請している。

**全日本教職員の大合要項**

日本協会と奈良協会ではこのほど8月24日から26日まで奈良市の県立榎原体育館などで開く予定の第11回全日本教職員選手権の大会要項を発表した。

それによると参加資格は教職に携る者で日本協会に登録済みのものでチーム編成は16名(監督1、選手15)。参加申し込み書は7月15日までに日本協会(東京都渋谷区神南町25)と奈良協会(奈良県橿原市八木町県立歌傍高校内 森田正英氏)あて送ることになって

いる。参加料は一チーム二千円で7月15日までに奈良協会へ納入する。大会は参加チーム数によってトナメントまたはリーグ・トーナメントが採られることになっており、組合せ抽せんは7月26日東京で行われる予定。

全日本女子、8月に熊本長崎で第3次合宿

12月の第4回世界女子7人制選手権に出場する全日本女子チーム(田村団長、小袋監督、早川主将ら16人)は、すでに2回の強化合

宿を終えたが、第3次強化合宿は7月30日から8月11日まで熊本、長崎の両市で行われることに内定した。7月30日から8月4日まで熊本本市で合宿し、5日に熊本から長崎へ移動、6日から長崎市で始まる第20回全日本総合選手権に特別出場する。(予定)

**集記**

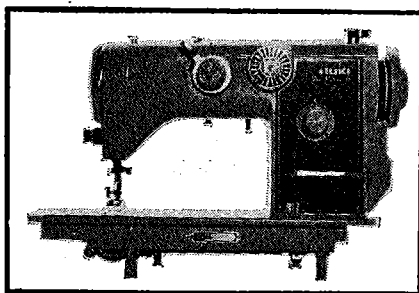
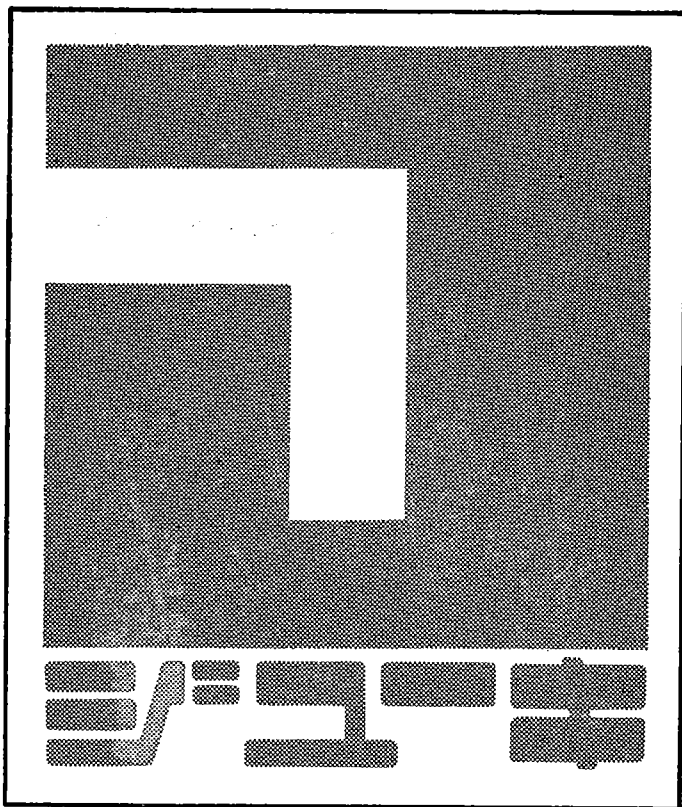
○……いよいよ夏のシーズンです。

編後 インカレにはじまりインターハイ、総合、教職員と大きな大会がめじるおしに並んでいます。また韓国遠征もあり、梅雨あり空に熱戦が展開されるでしょう。

今号は昨年にひきつづき、インターハイの予選記録を集録しました。年々増加する参加チーム、当初考えていたより、はるかに多くのチームが参加しています。昨年度よりはやや巾を拡げました。

技術講座は今号と次号の二回にわけ、高橋健夫氏の興味ある測定の結果とその分析を掲載します。実証的なデータの積み重ねは重要なことです。北川浩氏からも同様のデータをいただいています。いざ折を見て、掲載していきます。悔いのないシーズンを送りましょう。(T・F)

# ミシンはマークで お選び下さい



HZD-956型

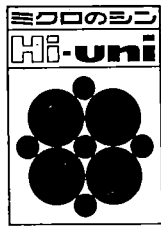
ダイカスト・フルオートジグザグ

**東京重機工業株式会社**

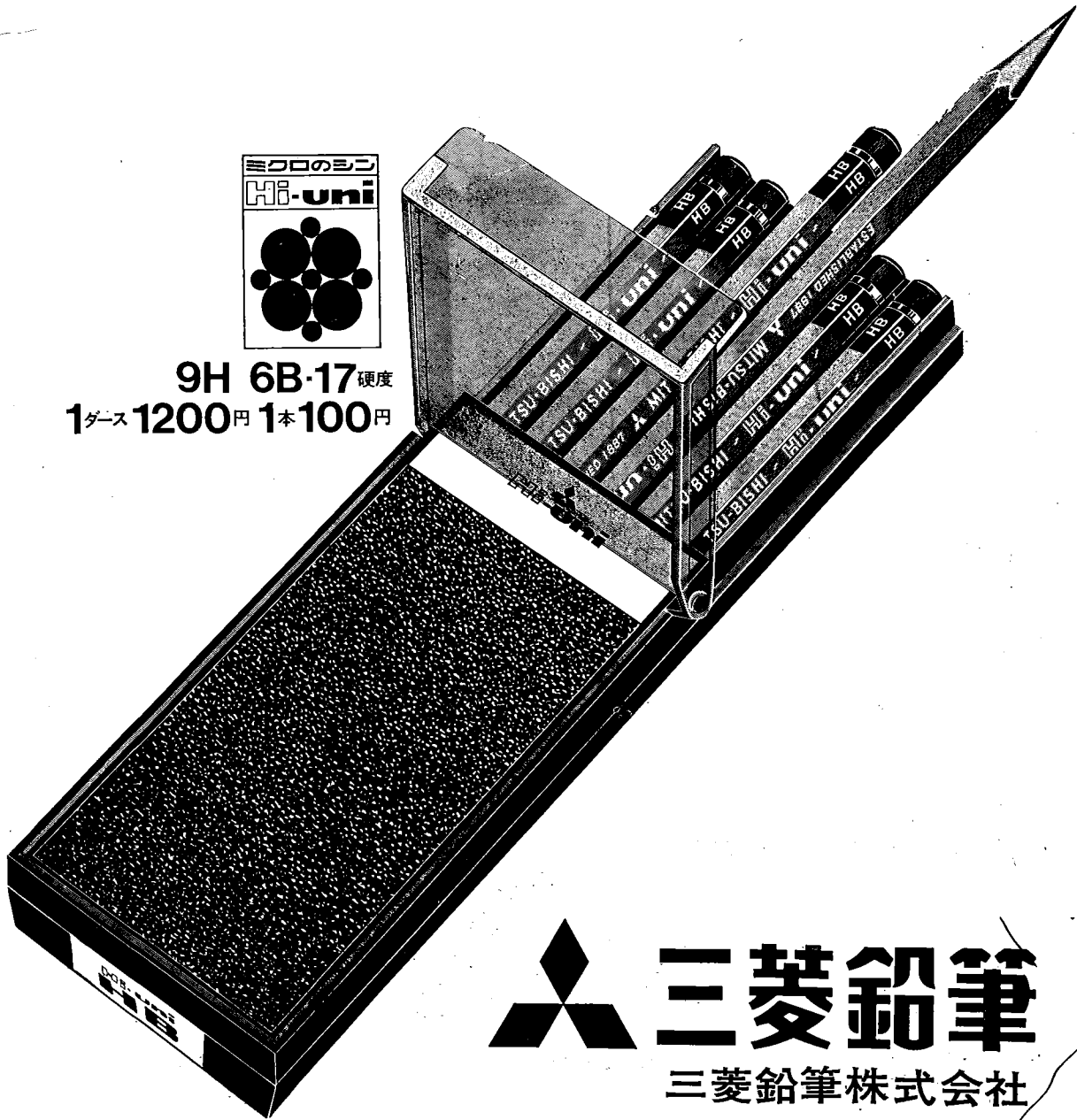
本社工場 東京都調布市国領町 8丁目 2番地ノ 1電話 (430)1111番(大代表)

# ハイユニ

黒く・濃く・きれいに書ける理想のシン  
そのヒミツは  
理想の粒度配合



9H 6B-17 硬度  
1ダース 1200円 1本 100円



**三菱鉛筆**  
三菱鉛筆株式会社

日本ハンドボール協会編  
ハンドボール

第五十五号

昭和四十年六月  
第三種郵便物

昭和四十三年 六月二十五日印刷  
昭和四十三年 七月 一日発行

発行所  
日本ハンドボール協会

東京都渋谷区神南町二五  
電話 大代表(03)三二一一  
普通東京五八三四八番

編集兼  
発行人 保坂周助

定価 百五十円  
年間購読 11回 千二百円